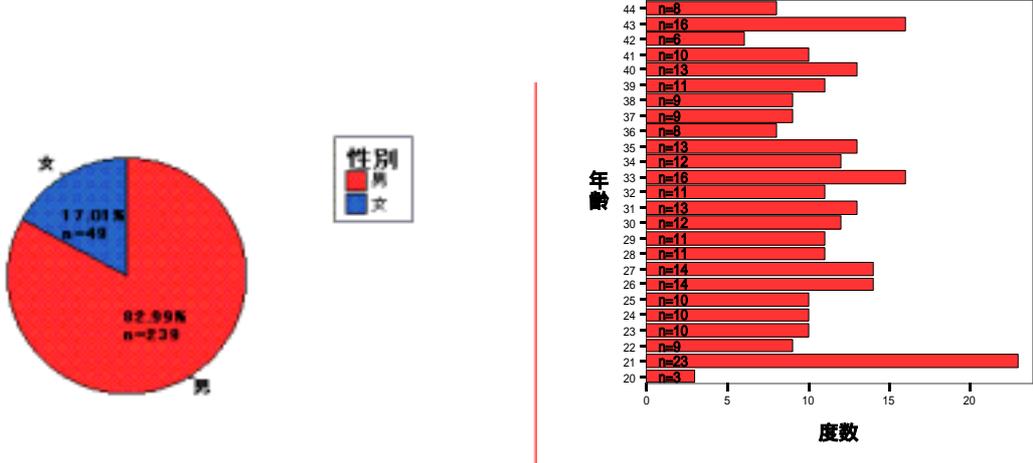
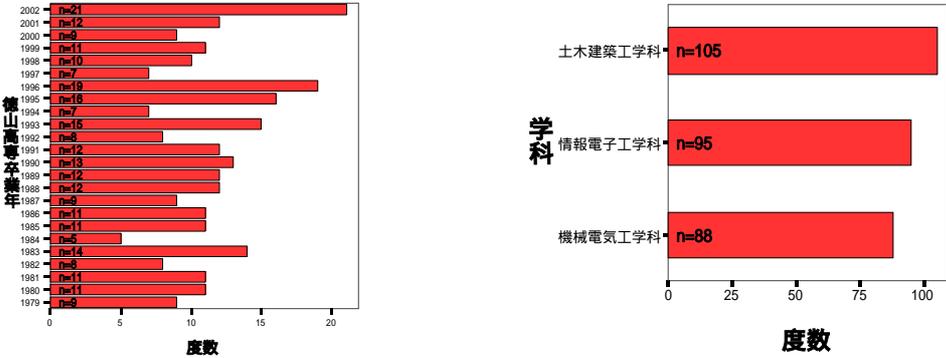
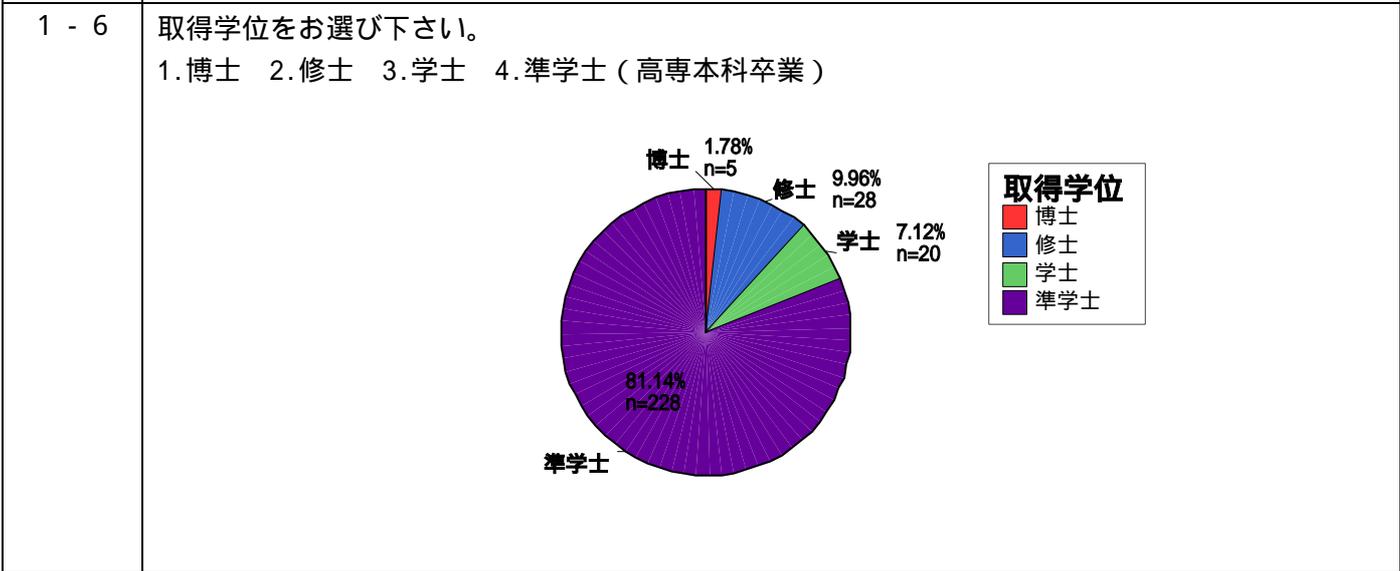
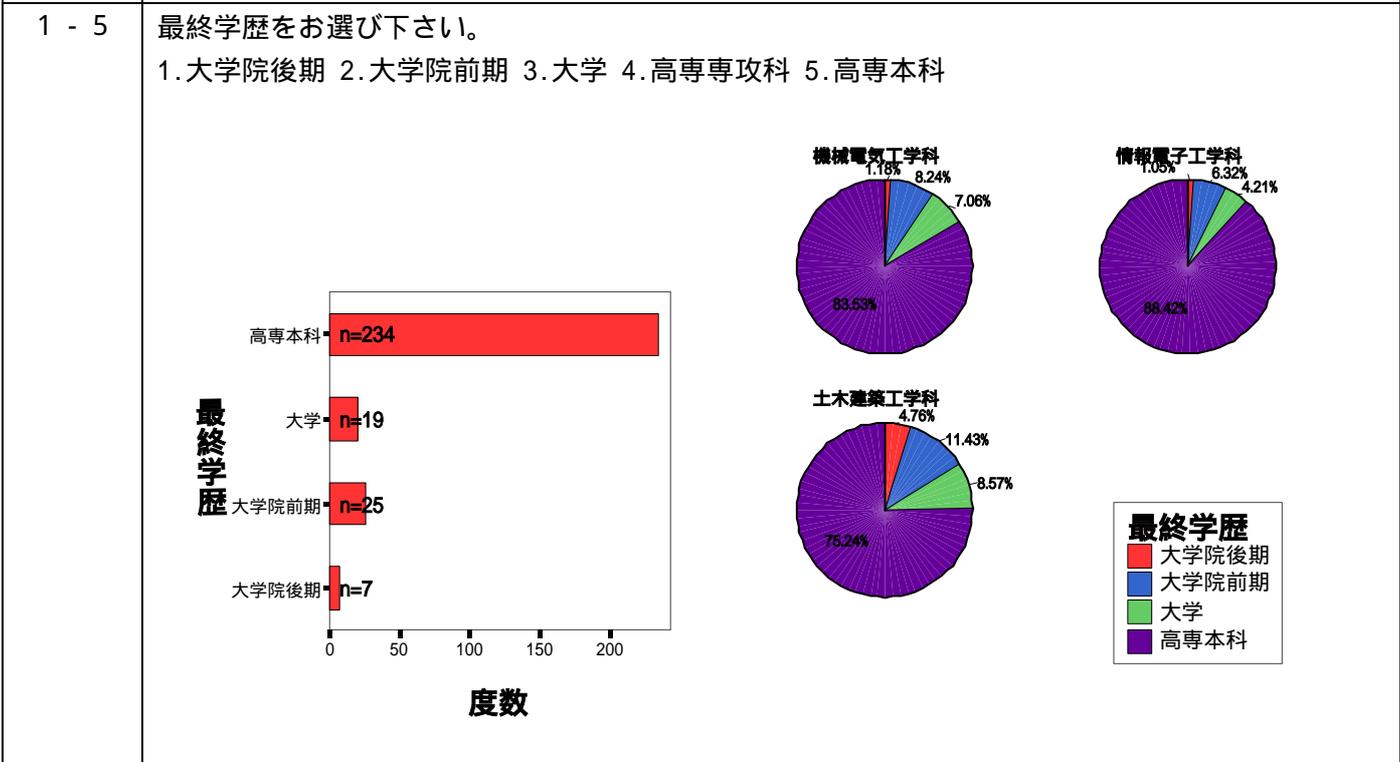
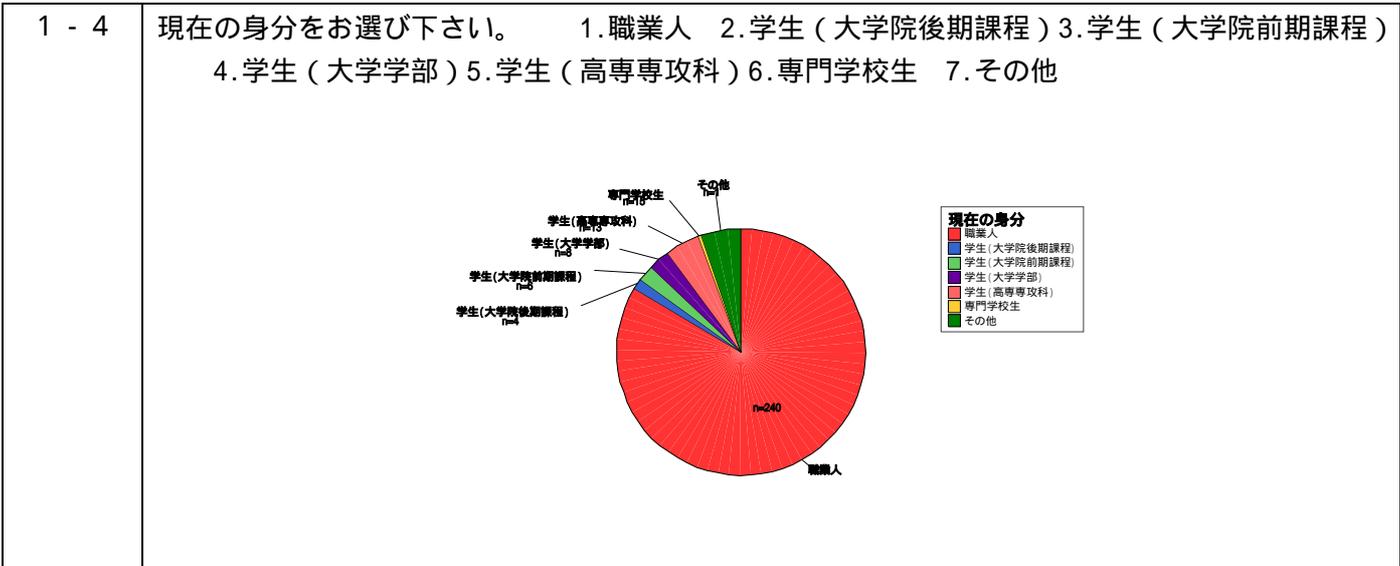


高専卒業生アンケート（平成 14 年 12 月実施）集計結果

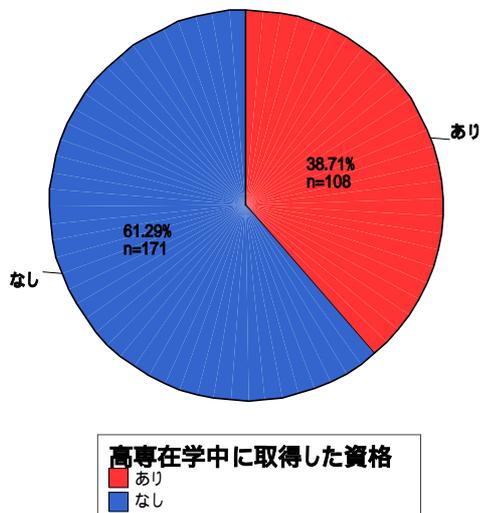
対象：高専卒業生（昭和 54 年 3 月卒業～平成 13 年 3 月卒業） 2487 名 回答者：288 名（回答率 11.6%）

【 1 . 個人情報に関する項目】

質問 番号	質問 集計結果																																																													
1 - 1	<p>あなたの性別・年齢を教えてください。 1.男 2.女（年齢： 歳）</p>  <p>性別</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>性別</th> <th>割合</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>82.99%</td> <td>n=239</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>17.01%</td> <td>n=49</td> </tr> </tbody> </table> <p>年齢</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>44</td><td>n=8</td></tr> <tr><td>43</td><td>n=16</td></tr> <tr><td>42</td><td>n=6</td></tr> <tr><td>41</td><td>n=10</td></tr> <tr><td>40</td><td>n=13</td></tr> <tr><td>39</td><td>n=11</td></tr> <tr><td>38</td><td>n=9</td></tr> <tr><td>37</td><td>n=9</td></tr> <tr><td>36</td><td>n=8</td></tr> <tr><td>35</td><td>n=13</td></tr> <tr><td>34</td><td>n=12</td></tr> <tr><td>33</td><td>n=16</td></tr> <tr><td>32</td><td>n=11</td></tr> <tr><td>31</td><td>n=13</td></tr> <tr><td>30</td><td>n=12</td></tr> <tr><td>29</td><td>n=11</td></tr> <tr><td>28</td><td>n=11</td></tr> <tr><td>27</td><td>n=14</td></tr> <tr><td>26</td><td>n=14</td></tr> <tr><td>25</td><td>n=10</td></tr> <tr><td>24</td><td>n=10</td></tr> <tr><td>23</td><td>n=10</td></tr> <tr><td>22</td><td>n=9</td></tr> <tr><td>21</td><td>n=23</td></tr> <tr><td>20</td><td>n=3</td></tr> </tbody> </table>	性別	割合	人数	男	82.99%	n=239	女	17.01%	n=49	年齢	人数	44	n=8	43	n=16	42	n=6	41	n=10	40	n=13	39	n=11	38	n=9	37	n=9	36	n=8	35	n=13	34	n=12	33	n=16	32	n=11	31	n=13	30	n=12	29	n=11	28	n=11	27	n=14	26	n=14	25	n=10	24	n=10	23	n=10	22	n=9	21	n=23	20	n=3
性別	割合	人数																																																												
男	82.99%	n=239																																																												
女	17.01%	n=49																																																												
年齢	人数																																																													
44	n=8																																																													
43	n=16																																																													
42	n=6																																																													
41	n=10																																																													
40	n=13																																																													
39	n=11																																																													
38	n=9																																																													
37	n=9																																																													
36	n=8																																																													
35	n=13																																																													
34	n=12																																																													
33	n=16																																																													
32	n=11																																																													
31	n=13																																																													
30	n=12																																																													
29	n=11																																																													
28	n=11																																																													
27	n=14																																																													
26	n=14																																																													
25	n=10																																																													
24	n=10																																																													
23	n=10																																																													
22	n=9																																																													
21	n=23																																																													
20	n=3																																																													
1 - 2 1 - 3	<p>徳山高専卒業年を直接数字でご記入下さい。（西暦 年 3 月）</p> <p>学科をお選び下さい。</p> <p>1.機械電気工学科 2.情報電子工学科 3.土木建築工学科</p>  <p>徳山高専卒業年</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>卒業年</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2002</td><td>n=21</td></tr> <tr><td>2001</td><td>n=12</td></tr> <tr><td>2000</td><td>n=9</td></tr> <tr><td>1999</td><td>n=11</td></tr> <tr><td>1998</td><td>n=10</td></tr> <tr><td>1997</td><td>n=7</td></tr> <tr><td>1996</td><td>n=19</td></tr> <tr><td>1995</td><td>n=16</td></tr> <tr><td>1994</td><td>n=7</td></tr> <tr><td>1993</td><td>n=15</td></tr> <tr><td>1992</td><td>n=8</td></tr> <tr><td>1991</td><td>n=12</td></tr> <tr><td>1990</td><td>n=13</td></tr> <tr><td>1989</td><td>n=12</td></tr> <tr><td>1988</td><td>n=12</td></tr> <tr><td>1987</td><td>n=9</td></tr> <tr><td>1986</td><td>n=11</td></tr> <tr><td>1985</td><td>n=11</td></tr> <tr><td>1984</td><td>n=5</td></tr> <tr><td>1983</td><td>n=14</td></tr> <tr><td>1982</td><td>n=8</td></tr> <tr><td>1981</td><td>n=11</td></tr> <tr><td>1980</td><td>n=11</td></tr> <tr><td>1979</td><td>n=9</td></tr> </tbody> </table> <p>学科</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学科</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土木建築工学科</td><td>n=105</td></tr> <tr><td>情報電子工学科</td><td>n=95</td></tr> <tr><td>機械電気工学科</td><td>n=88</td></tr> </tbody> </table>	卒業年	人数	2002	n=21	2001	n=12	2000	n=9	1999	n=11	1998	n=10	1997	n=7	1996	n=19	1995	n=16	1994	n=7	1993	n=15	1992	n=8	1991	n=12	1990	n=13	1989	n=12	1988	n=12	1987	n=9	1986	n=11	1985	n=11	1984	n=5	1983	n=14	1982	n=8	1981	n=11	1980	n=11	1979	n=9	学科	人数	土木建築工学科	n=105	情報電子工学科	n=95	機械電気工学科	n=88			
卒業年	人数																																																													
2002	n=21																																																													
2001	n=12																																																													
2000	n=9																																																													
1999	n=11																																																													
1998	n=10																																																													
1997	n=7																																																													
1996	n=19																																																													
1995	n=16																																																													
1994	n=7																																																													
1993	n=15																																																													
1992	n=8																																																													
1991	n=12																																																													
1990	n=13																																																													
1989	n=12																																																													
1988	n=12																																																													
1987	n=9																																																													
1986	n=11																																																													
1985	n=11																																																													
1984	n=5																																																													
1983	n=14																																																													
1982	n=8																																																													
1981	n=11																																																													
1980	n=11																																																													
1979	n=9																																																													
学科	人数																																																													
土木建築工学科	n=105																																																													
情報電子工学科	n=95																																																													
機械電気工学科	n=88																																																													



1 - 7 高専在学中（本科・専攻科）に取得した資格を別紙（資格分類）より選択してください。
 1.資格（ ） 2.取得無し 3.その他の資格



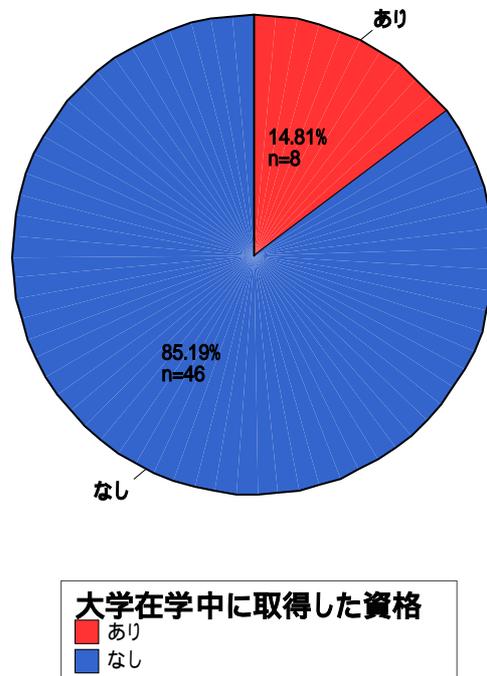
データ件数

資格	データ件数	資格	データ件数
実用英語技能検定準1級	2	マイコン応用システムエンジニア	2
実用英語技能検定2級	3	電気通信工事担任者	4
実用英語技能検定準2級	10	電気工事士	3
工業英語検定3級	27	ラジオ・音響技能検定	2
TOEIC 399点以下	3	その他	1
TOEIC 400～499点	4	ボイラー技士	43
TOEIC 500～599点	1	危険物取扱者	3
基本情報処理技術者試験	12	火薬類保安責任者	1
デジタル技術検定	8	消防設備士	1
システムアドミニストレータ試験	2	二級建築士	1
情報処理技術者試験	32	測量士補	5
ネットワークスペシャリスト	2	その他	1

1 - 8

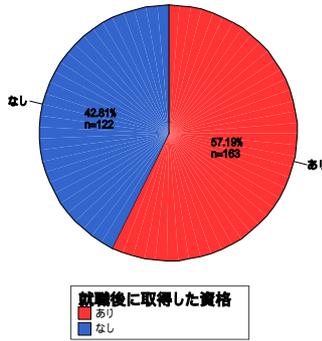
大学に進学した方は、大学在学中に取得した資格を別紙（資格分類）より選択してください。

1. 資格 () 2. 取得無し 3. その他の資格



資格	データ件数	資格	データ件数
実用英語技能検定2級	1	第一種圧力容器取扱作業主任者	1
TOEIC 399点以下	1	公害防止管理者	1
TOEIC 700点以上	1	衛生管理者	1
情報処理技術者試験	1	危険物取扱者	1
電気工事士	1	エネルギー管理士	3
ボイラー技士	1	酸素欠乏危険作業主任者	1
ボイラー据付工事作業主任者	1	特定化学物質等作業主任者	1
ボイラー整備士	1	消防設備士	1
ボイラー・タービン主任技術者	1	建築機械施工技士	1
ガス主任技術者	1		

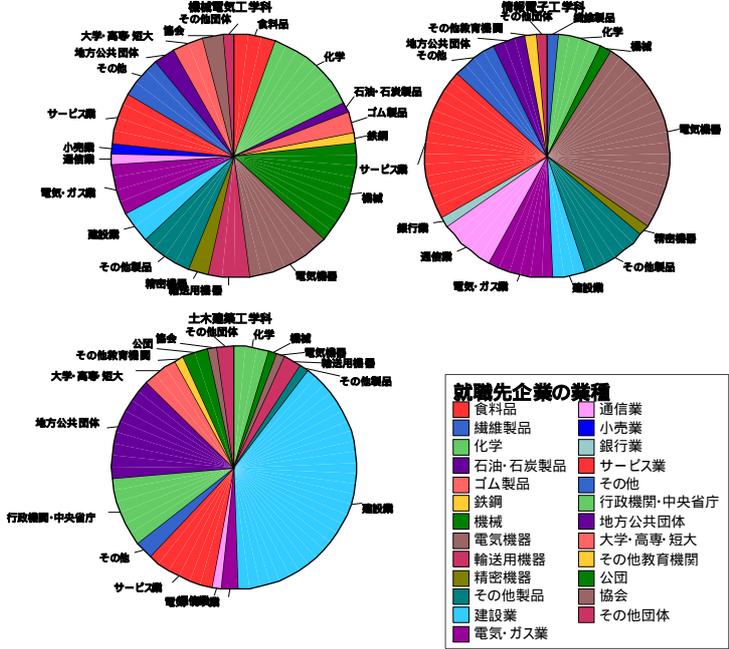
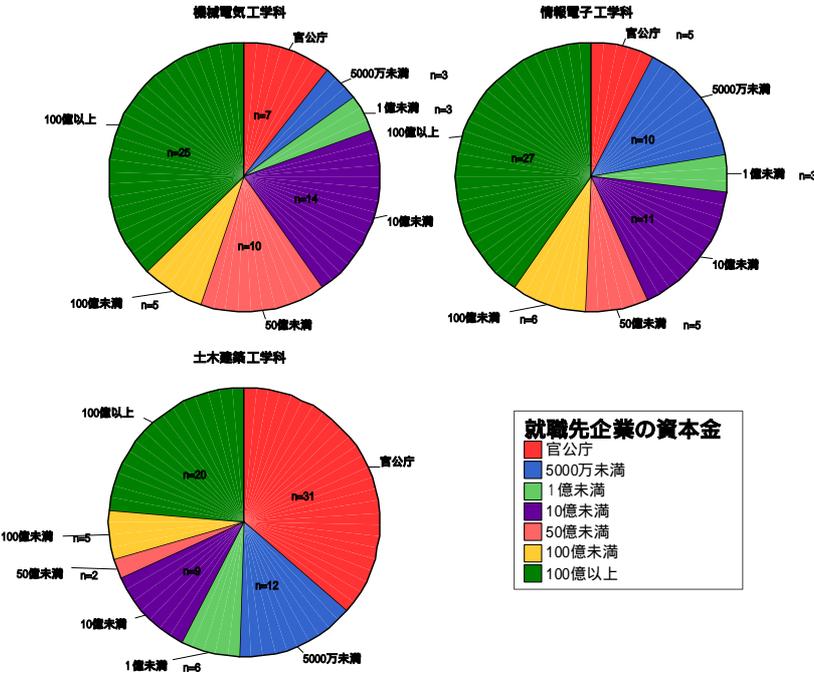
1 - 9 就職されている方は、就職後に取得した資格を別紙（資格分類）より選択してください。
 1.資格（ ） 2.取得無し 3.その他の資格



資格	データ件数	資格	データ件数
実用英語技能検定 1 級	1	危険物取扱者	27
実用英語技能検定準 1 級	2	エックス線作業主任	2
実用英語技能検定 2 級	4	原子炉主任技術者	1
実用英語技能検定準 2 級	2	放射線取扱主任者	1
工業英語検定 2 級	1	火薬類保安責任者	5
TOEIC 399 点以下	2	エネルギー管理士	6
TOEIC 400 ~ 499 点	13	作業環境測定士	1
TOEIC 500 ~ 599 点	9	酸素欠乏危険作業主任者	13
TOEIC 600 ~ 699 点	8	特定化学物質等作業主任者	2
TOEIC 700 点以上	2	特定高圧ガス取扱主任者	1
語学系その他	1	浄化槽管理士	1
基本情報処理技術者試験	5	浄化槽技術管理者	1
コンピュータサービス技能評価試験	1	浄化槽設備士	1
デジタル技術検定	1	廃棄物処理施設技術管理者	1
システムアドミニストレータ試験	12	冷凍保安(機械)責任者	5
情報処理技術者試験	22	消防設備士	4
日本語文書処理技能(ワープロ技能)検定	1	工学一般・環境・安全系その他	3
CG 検定	5	採石業務管理者	2
アプリケーションエンジニア	1	管工事施工管理技士	7
システム運用管理エンジニア	1	造園施工管理技士	1
システム監査技術者	1	土木施工管理技士	31
データベーススペシャリスト	2	下水道管理技術認定	1
ネットワークスペシャリスト	4	下水道技術検定	2
マイコン応用システムエンジニア	1	建築士	17
コンピュータ・IT 系その他	2	建築施工管理技士	9
電気通信工事担任者	7	足場の組立等作業主任者	8
電気通信主任技術者	3	型わく支保工の組立等作業主任者	3
電気工事士	8	コンクリート技師	6
電気主任技術者	9	土止め支保工作業主任者	3
電気工事施工管理技士	5	建設業経理事務士	1
ラジオ・音響技能検定	1	測量士	9
陸上無線技術士	5	福祉住環境コーディネーター検定	1
特殊無線技士	3	宅地建物取引主任者試験	7
CATV 技術者	1	土木・建築・不動産系その他	1
技術士	2	自動車整備士	2
技術士補	1	クレーン運転士	1
ボイラー技士	4	移動式クレーン運転士	1
ボイラー整備士	1	フォークリフト運転士	10
ガス溶接技能者	3	車両系建設機械運転技能者	8
ガス溶接作業主任者	2	海技士	2
高圧ガス製造保安責任者	11	航空無線通信士	1
公害防止管理者	6	車両・運輸系その他	2
衛生管理者	1	その他	2

その他の資格：CCNA、CCDA、MCP、損害保険普通資格、販売士、ホームヘルパー2 級、陸上特殊無線技師、RCCM、自販機調整士 1 級、オクラマスター、シルバー、日商簿記 2 級、公認会計士、中小企業診断士、職業訓練指導員、潜水士、有機溶剤作業主任、特許管理士、ファッションマネジャー、照明技術者、一級舗装施工管理技師、パーソナルコンピュータ利用技術認定、マイコン応用技術者、機械製図、玉掛、MSCE、色彩検定、溶接管理者 1 級、機械組立仕上げ 2 級、機械保全技能士 2 級、カラーコーディネーター、建築施工管理

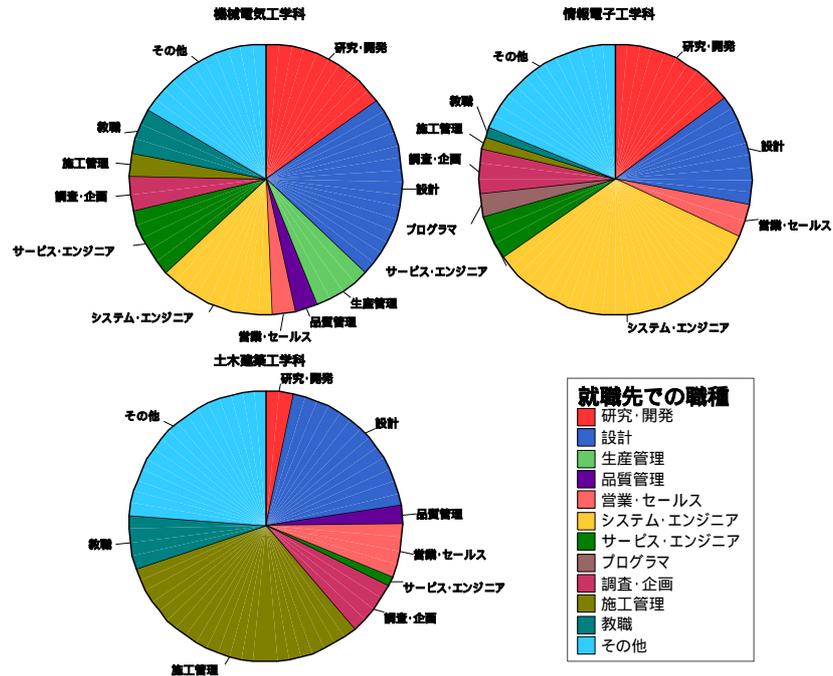
【 2 . 現在の状況に関する項目】

質問番号	質問と集計結果
2 - 1	<p>就職先企業の業種について別紙（業種分類）よりお選び下さい。</p>  <p>就職先企業の業種</p> <ul style="list-style-type: none"> 食料品 繊維製品 化学 石油・石炭製品 ゴム製品 鉄鋼 機械 電気機器 輸送用機器 精密機器 その他製品 建設業 電気・ガス業 通信業 小売業 銀行業 サービス業 その他 行政機関・中央省庁 地方公共団体 大学・高専・短大 その他教育機関 公団 協会 その他団体
2 - 2	<p>就職先企業の資本金はいくらですか。 1.官公庁 2.5000万未満 3.1億未満 4.10億未満 5.50億未満 6.100億未満 7.100億以上</p>  <p>就職先企業の資本金</p> <ul style="list-style-type: none"> 官公庁 5000万未満 1億未満 10億未満 50億未満 100億未満 100億以上

2 - 3 a

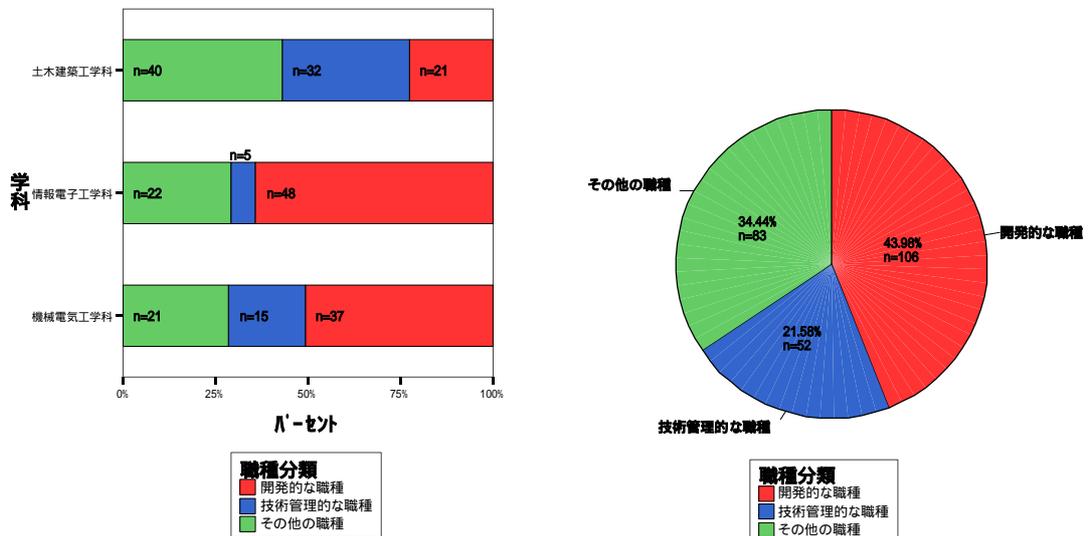
就職先での職種は何ですか。

1. 研究・開発 2. 設計 3. 生産管理 4. 品質管理 5. 営業・セールス 6. システム・エンジニア
7. サービス・エンジニア 8. プログラマ 9. 調査・企画 10. 施工管理 11. 教職 12. その他



2 - 3 b

職種分類



開発的な職種：研究・開発、設計、システム・エンジニア、プログラマ

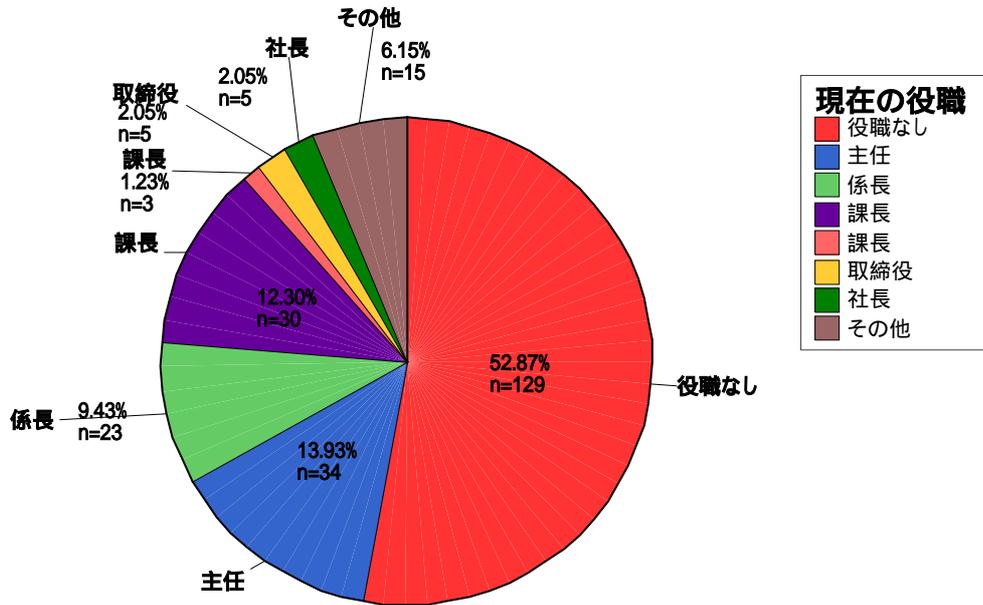
技術管理的な職種：生産管理、品質管理、サービス・エンジニア、施工管理

その他の職種：営業・セールス、調査・企画、教職、その他

2 - 4

現在の役職は何ですか。

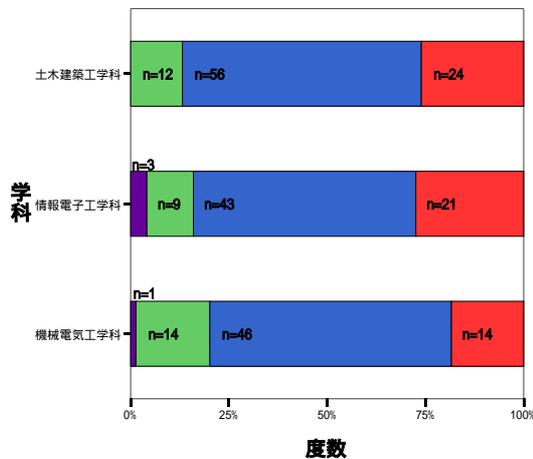
1. 役職なし 2. 主任 3. 係長 4. 課長 5. 部長 6. 取締役 7. 社長 8. 顧問 9. その他



2 - 5

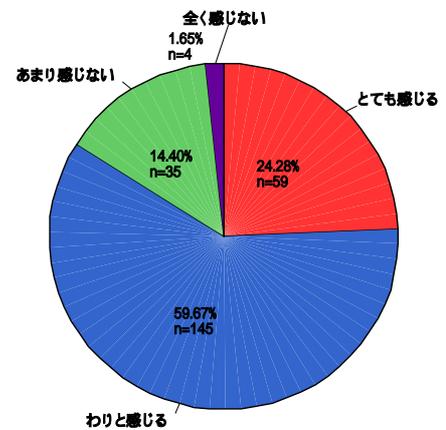
今の仕事にやりがいを感じていますか。

1.とても感じる 2.わりと感じる 3.あまり感じない 4.全く感じない



今の仕事にやりがいを感じていますか。

1.とても感じる
2.わりと感じる
3.あまり感じない
4.全く感じない



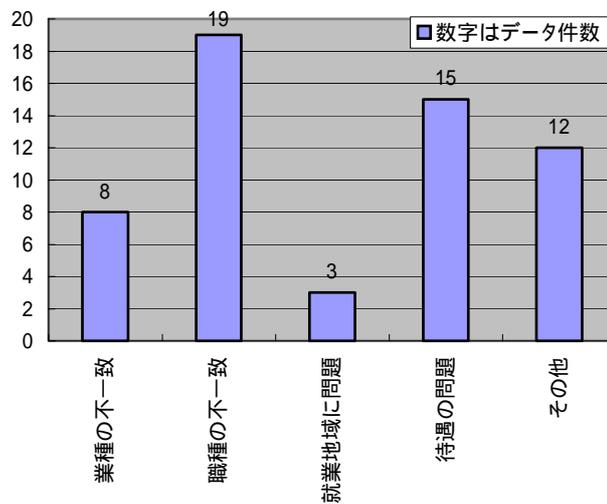
今の仕事にやりがいを感じていますか。

1.とても感じる
2.わりと感じる
3.あまり感じない
4.全く感じない

2 - 6

仕事にやりがいを感じないと答えられた方は、何に問題がありますか。(複数回答可)

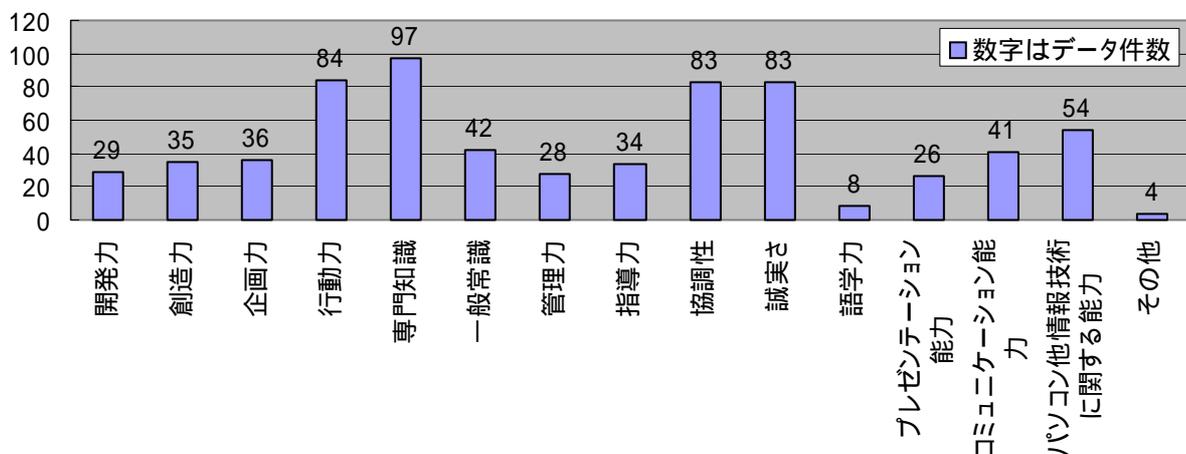
1.業種の不一致 2.職種の不一致 3.就業地域に問題 4.待遇の問題 5.その他



その他の意見：仕事環境、仕事の内容が先行き不透明である、実習中のため、対人関係、人間関係

2 - 7

あなたが、会社で良い評価を受けている（重宝される）点を、次の中から選んで下さい。（複数回答可） 1.開発力 2.創造力 3.企画力 4.行動力 5.専門知識 6.一般常識 7.管理力 8.指導力 9.協調性 10.誠実さ 11.語学力 12.プレゼンテーション能力 13.コミュニケーション能力 14.パソコン他情報技術に関する能力 15.その他

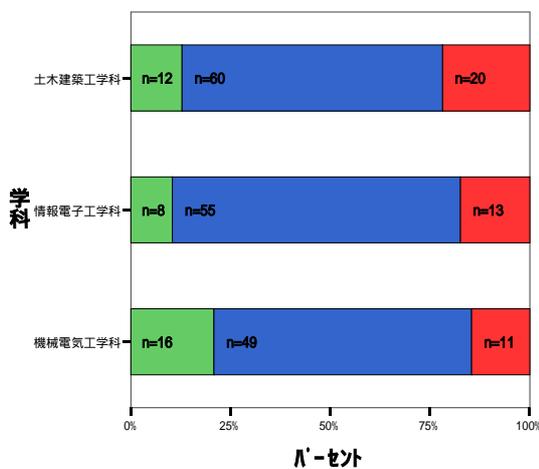


その他の意見：やる気、判断力、若さ、無し

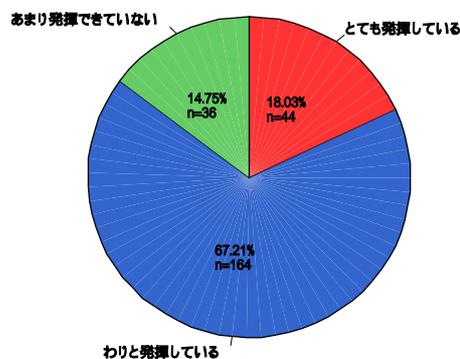
2 - 8

職場で自分の能力を発揮できていると思いますか。

1.とても発揮している 2.わりと発揮している 3.あまり発揮できていない



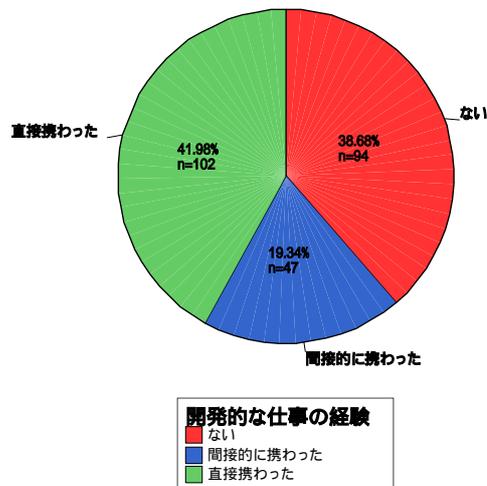
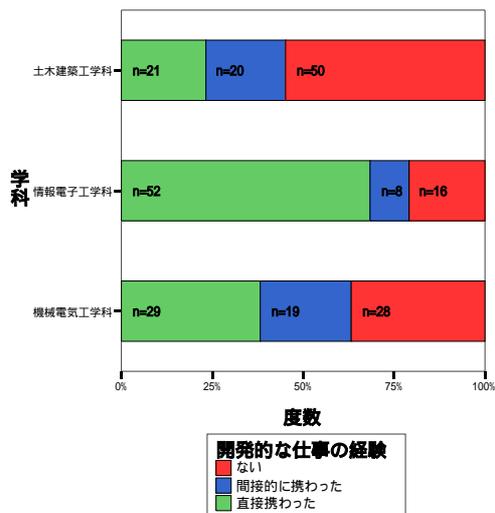
職場で自分の能力を発揮できているか
 ■ とても発揮している
 ■ わりと発揮している
 ■ あまり発揮できていない



職場で自分の能力を発揮できているか
 ■ とても発揮している
 ■ わりと発揮している
 ■ あまり発揮できていない

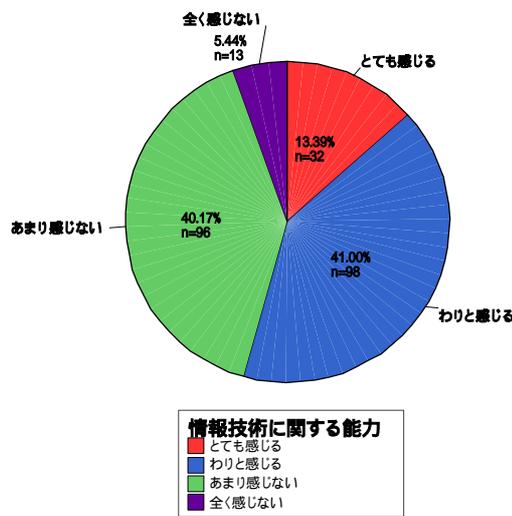
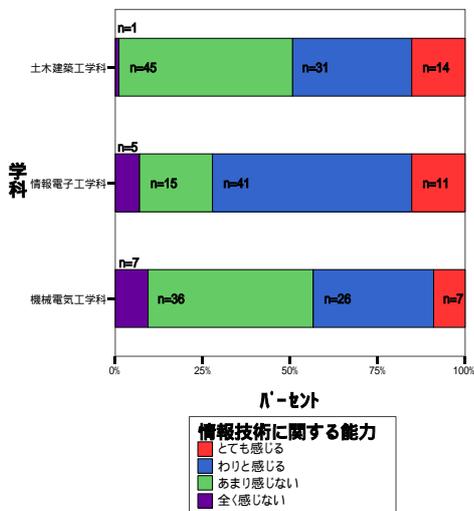
2 - 9

開発的な仕事をした経験がありますか。
 1. ない 2. 間接的に携わった 3. 直接携わった



2 - 10

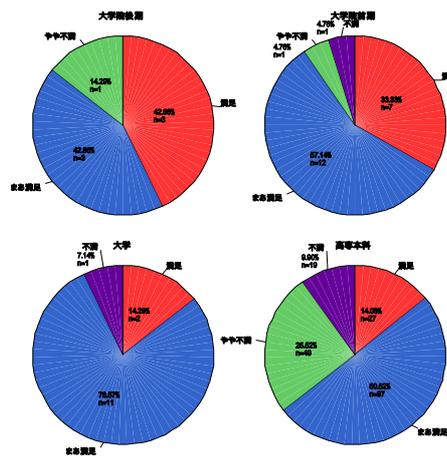
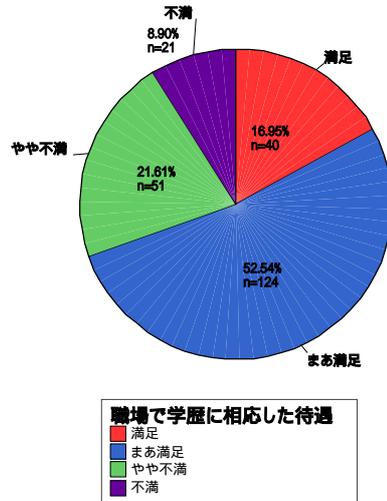
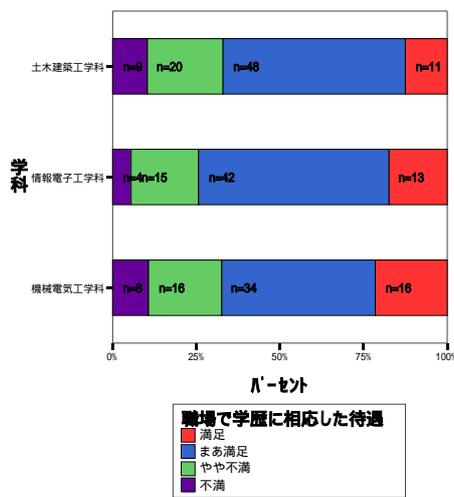
会社の中で情報技術に関する能力の優位さを感じますか。
 1. とても感じる 2. わりと感じる 3. あまり感じない 4. 全く感じない



職場で学歴に相応した待遇を受けていると思いますか。

1.満足 2.まあ満足 3.やや不満 4.不満

現在の待遇などに関してコメントがあればご記入ください。

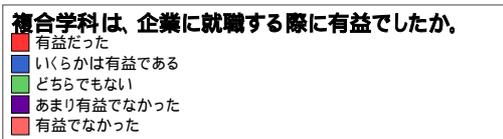
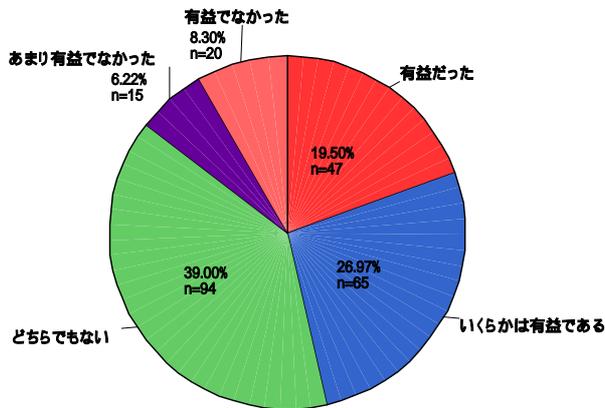
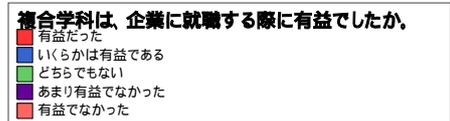
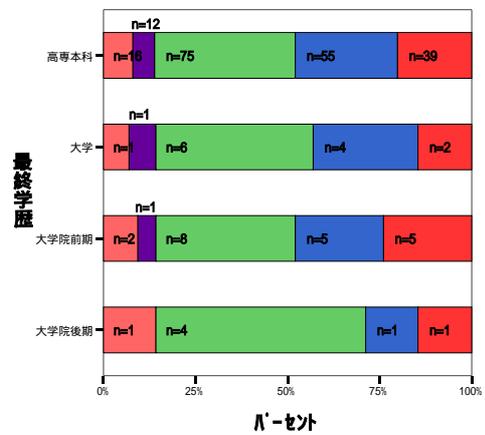
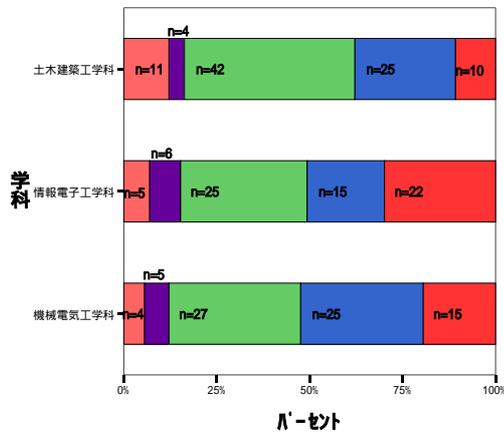


コメント：普通。学歴無関係。学歴が問題ではなく、どれだけ学んだか。知識があるかが大切。学歴でなく成果能力に応じて報酬は支払われるべき。大卒と比べて劣ったことはない。個人の評価のみで学歴関係なし。やっぱり大卒より低く見られていると思う。大卒は仕事をしなくても資格がある。高専<大学の図式最近の就職状況等。高専卒は安く使えるよい存在。もっと違う生きざまを教えるべき。高専卒に不利な人事制度。学歴を言うような時代ではない。年功序列。学歴より実績により評価されます。

複合教育について

2 - 1 2

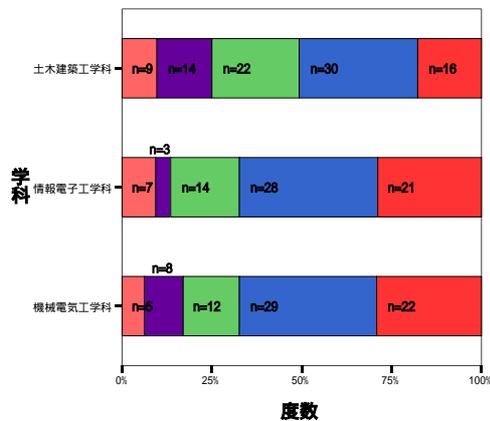
本校は複合学科（機械・電気、情報・電子、土木・建築）すなわち、2分野にまたがる複合教育をしていますが、このことが、企業に就職する際に有益でしたか。 1.有益だった 2.いくらかは有益だった 3.どちらでもない 4.あまり有益でなかった 5.有益でなかった



2 - 1 3

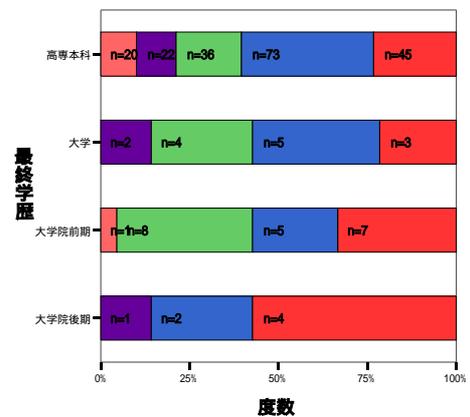
複合教育を受けたことが、就職して役に立ちましたか。(企業から重宝がられていますか。)

1.役に立った 2.いづらか役に立った 3.どちらでもない 4.あまり役に立たない 5.役に立たない



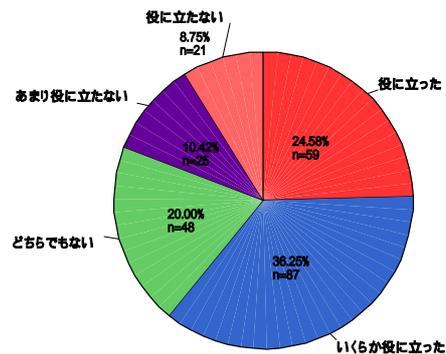
複合教育は就職して役に立ちましたか、

- 役に立った
- いづらか役に立った
- どちらでもない
- あまり役に立たない
- 役に立たない



複合教育は就職して役に立ちましたか、

- 役に立った
- いづらか役に立った
- どちらでもない
- あまり役に立たない
- 役に立たない

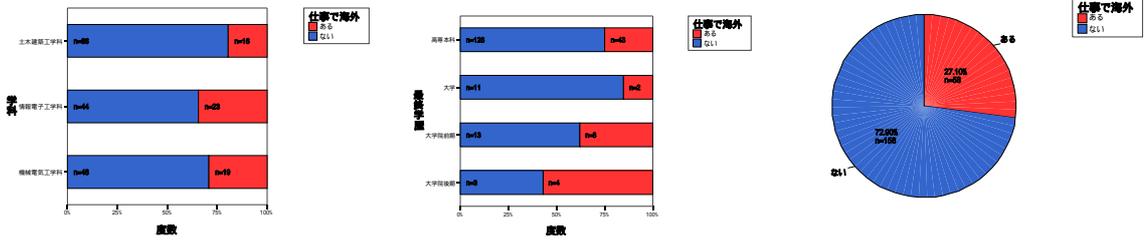


複合教育は就職して役に立ちましたか、

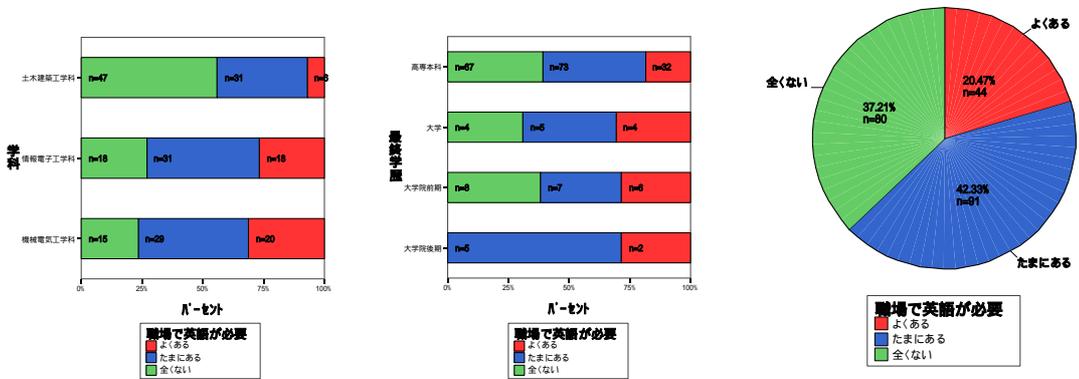
- 役に立った
- いづらか役に立った
- どちらでもない
- あまり役に立たない
- 役に立たない

英語について

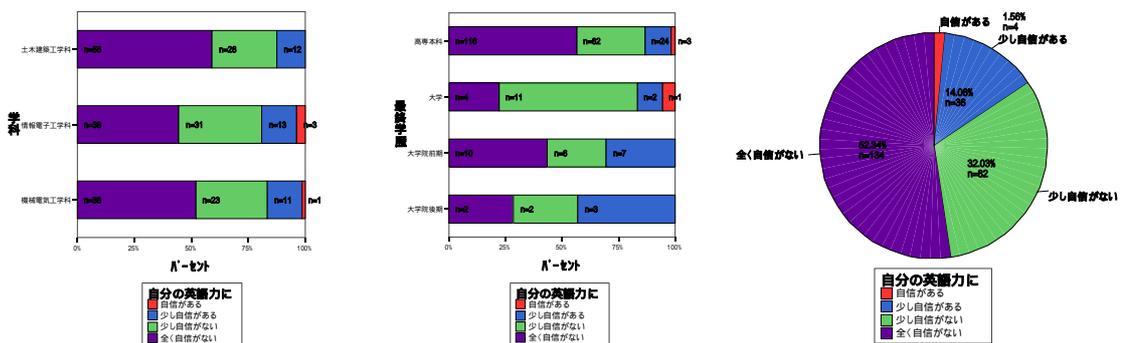
2 - 1 5 仕事で海外に行ったことがありますか。1.ある 2.ない



2 - 1 6 職場で英語が必要なことがありますか。1.よくある 2.たまにある 3.全くない



2 - 2 4 自分の英語力に自信がありますか。1.自信がある 2.少し自信がある 3.少し自信がない 4.全く自信がない

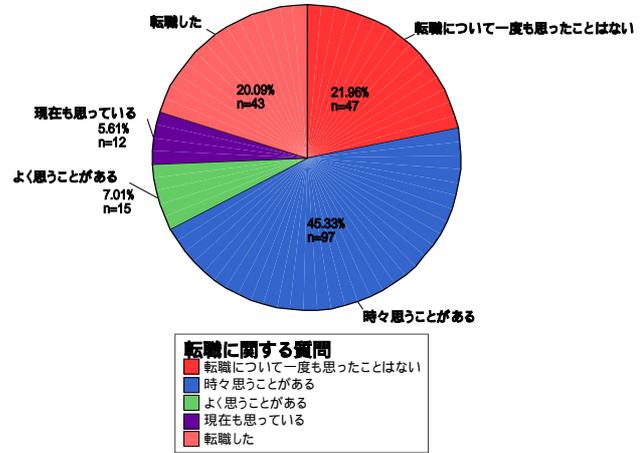
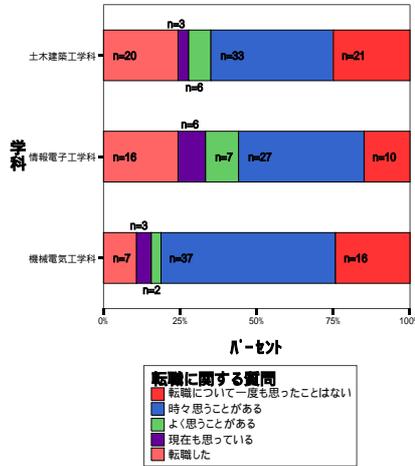


転職について

2 - 1 7

転職に関する質問です。該当する項目をお選び下さい。

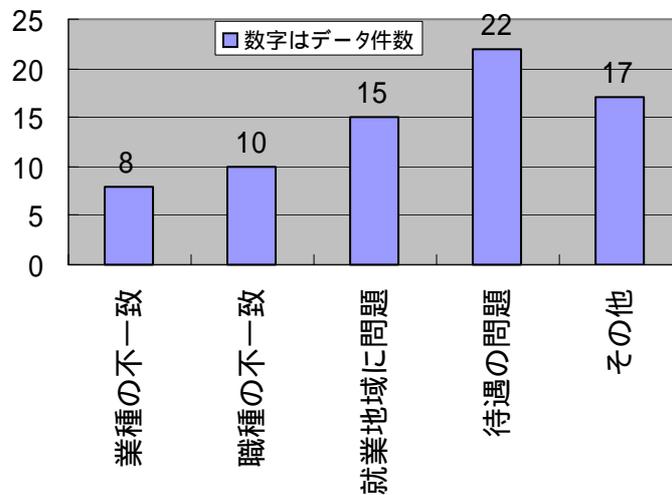
1. 転職について一度も思ったことはない
2. 時々思うことがある
3. よく思うことがある
4. 現在も思っている
5. 転職した



2 - 1 8

* 転職の経験のある方にお尋ねします。転職の主な理由は何ですか。 (複数回答可)

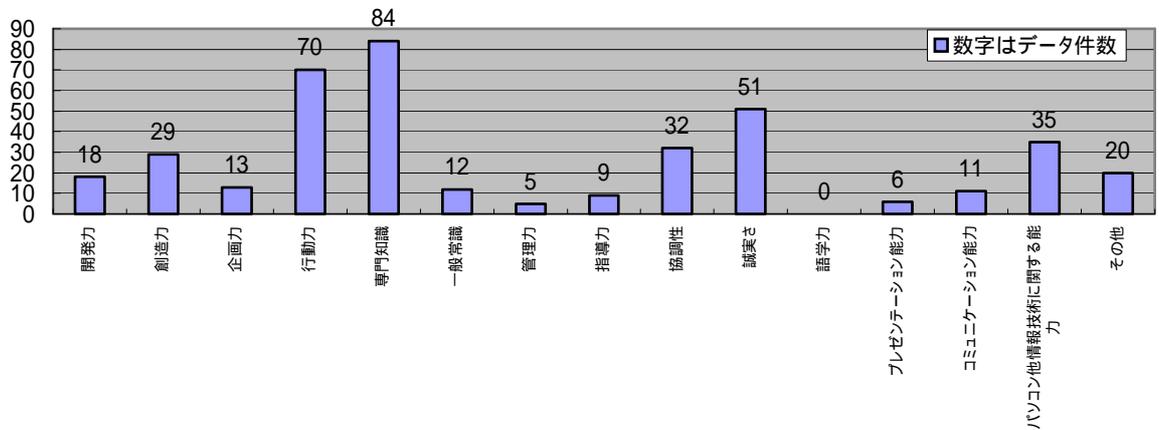
1. 業種の不一致
2. 職種的不一致
3. 就業地域に問題
4. 待遇の問題
5. その他



コメント：会社の方針とのくいちがい、海外に行ってみたかったから、家の都合

2 - 1 9

会社で高専卒業生が同年齢の大学卒業生に比較して優れていると評価されている点を以下から選んでください（複数回答可）。 1.開発力 2.創造力 3.企画力 4.行動力 5.専門知識 6.一般常識 7.管理力 8.指導力 9.協調性 10.誠実さ 11.語学力 12.プレゼンテーション能力 13.コミュニケーション能力 14.パソコン他情報技術に関する能力 15.その他

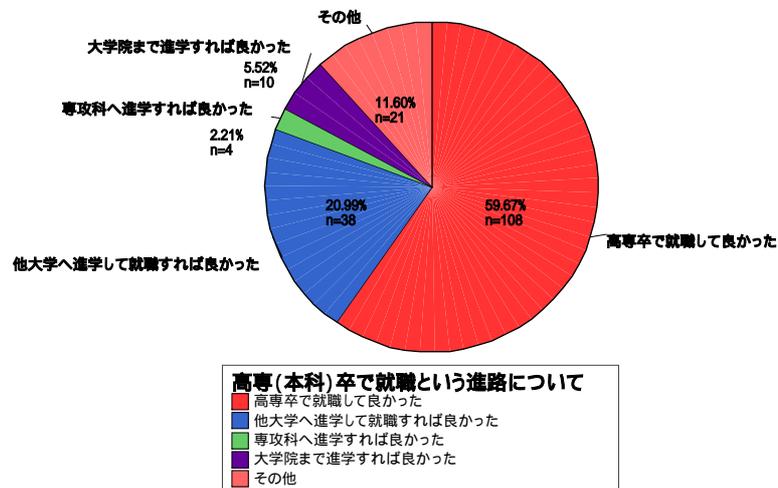


その他の意見：大卒生の方が優。優劣は感じない。特にない。人による。本人次第。経験。柔軟性。業務経験が長い。評価されていると思わない。現場での実作業性。実社会での経験年数。

2 - 1 4

高専（本科）卒で就職という進路についてどのように思っていますか。

1.高専卒で就職して良かった 2.他大学へ進学して就職すれば良かった 3.専攻科へ進学すれば良かった 4.大学院まで進学すれば良かった 5.その他

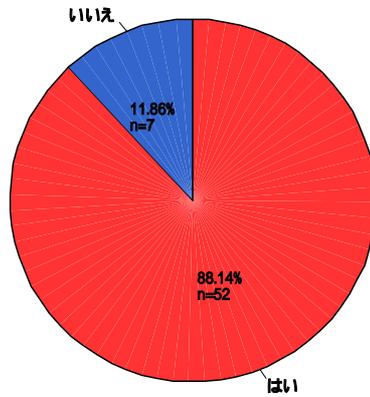


その他の意見：不満ではないが良かったとも思わない。進学をしても良かった。

大学院進学について

2 - 20

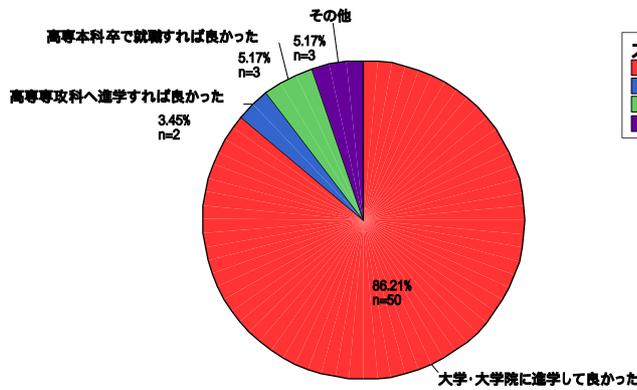
大学・大学院において高専卒であることがプラスになりましたか。
1.はい 2.いいえ



大学・大学院において高専卒であることがプラスになりましたか。
■ はい
■ いいえ

2 - 21

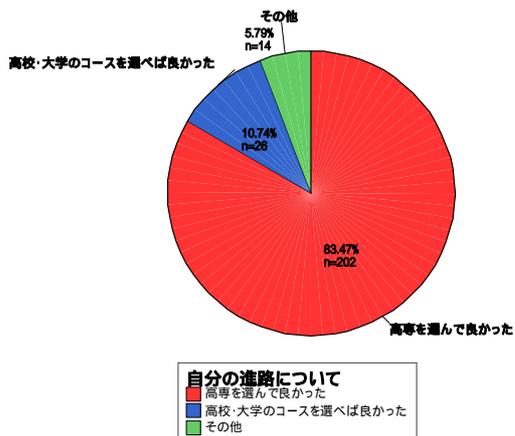
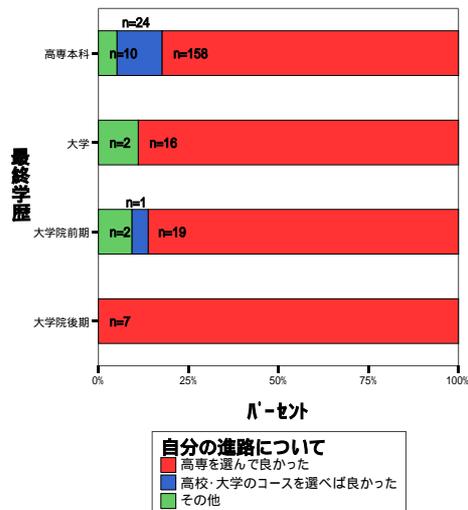
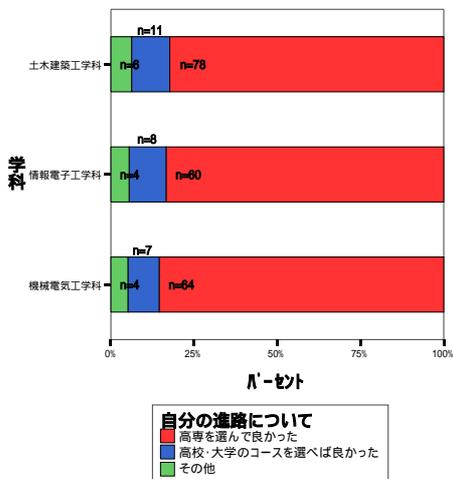
大学・大学院進学という進路についてどのように思っていますか。
1.大学・大学院に進学して良かった 2.高専専攻科へ進学すれば良かった 3.高専本科卒で就職すれば良かった 4.その他



大学・大学院進学という進路について
■ 大学・大学院に進学して良かった
■ 高専専攻科へ進学すれば良かった
■ 高専本科卒で就職すれば良かった
■ その他

これまでの自分の進路についてどのように思っていますか。

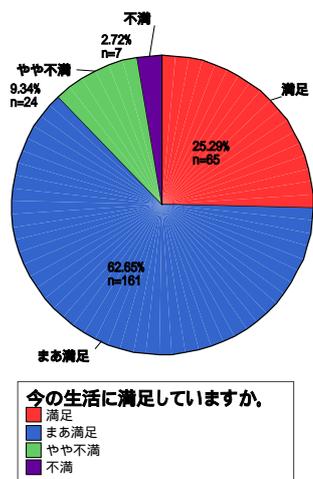
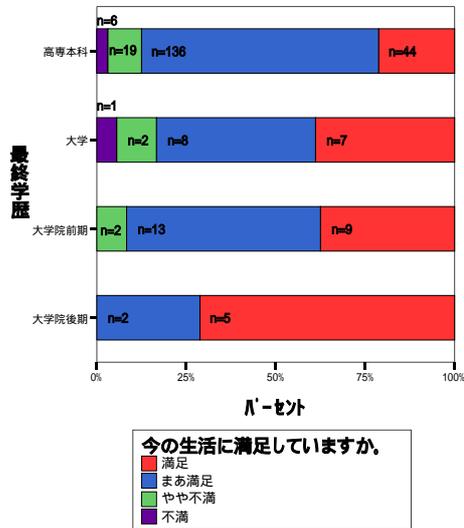
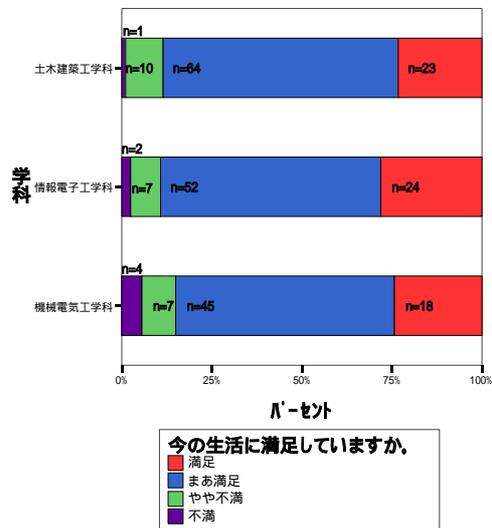
1. 高専を選んで良かった 2. 高校・大学のコースを選べば良かった 3. その他



2 - 23

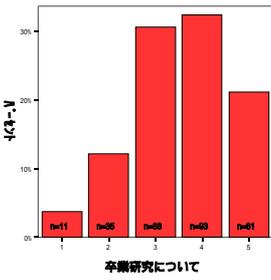
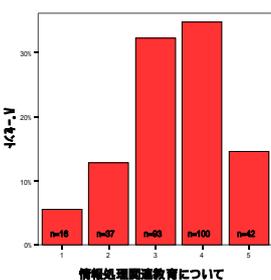
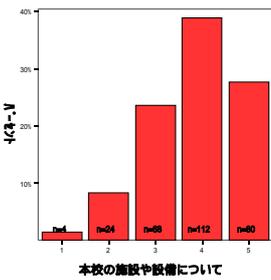
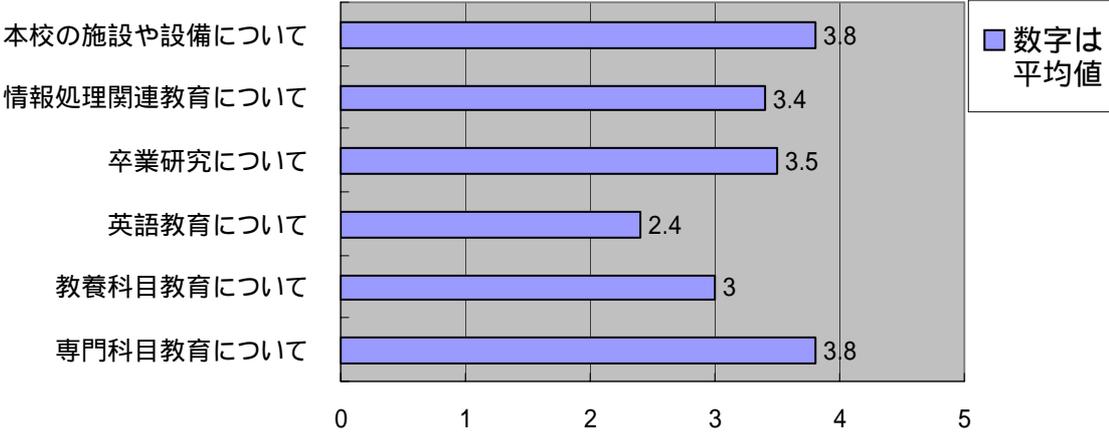
今の生活に満足していますか。

1. 満足 2. まあ満足 3. やや不満 4. 不満



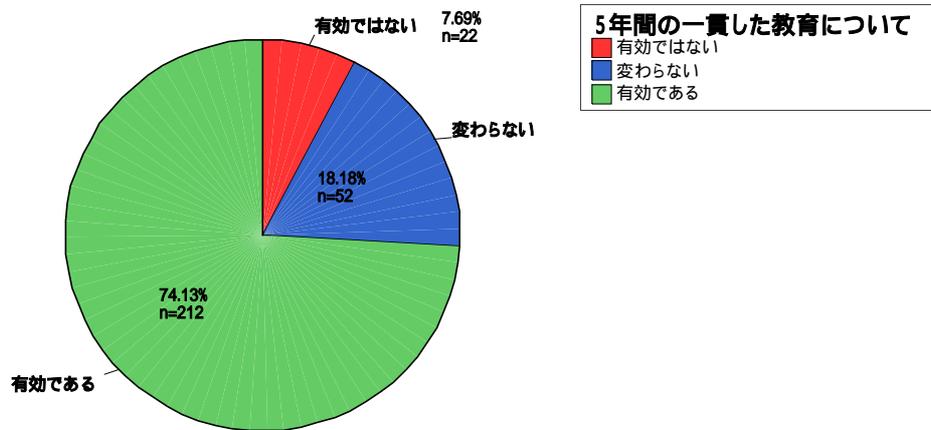
【3. 高専5年間の教育に関する項目】 徳山高専の教育についてお尋ねします。

質問番号	質問と集計結果
3 - 1	<p>高専における教育でよかったと思われる点について当てはまるものを全て選んで下さい。 1.専門教育 2.教養教育 3.実験実習 4.英語教育 5.卒業研究 6.進路指導 7.創造教育 8.コンテスト参加 9.コンピュータ関連教育 10.クラブ活動 11.寮生活 12.学生会活動 13.その他</p> <p>その他の意見：測量実習、一貫教育</p>
3 - 2	<p>専門科目教育について 不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足</p>
3 - 3	<p>教養科目教育について 不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足</p>
3 - 4	<p>英語教育について 不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足</p>

<p>3 - 5</p>	<p>卒業研究について</p> <p>不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足</p> 														
<p>3 - 6</p>	<p>情報処理関連教育について</p> <p>不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足</p> 														
<p>3 - 7</p>	<p>本校の施設や設備について</p> <p>不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足</p> 														
 <table border="1" data-bbox="295 1310 1404 1747"> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Average Value</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本校の施設や設備について</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>情報処理関連教育について</td> <td>3.4</td> </tr> <tr> <td>卒業研究について</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>英語教育について</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>教養科目教育について</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>専門科目教育について</td> <td>3.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 数字は平均値</p>		Category	Average Value	本校の施設や設備について	3.8	情報処理関連教育について	3.4	卒業研究について	3.5	英語教育について	2.4	教養科目教育について	3	専門科目教育について	3.8
Category	Average Value														
本校の施設や設備について	3.8														
情報処理関連教育について	3.4														
卒業研究について	3.5														
英語教育について	2.4														
教養科目教育について	3														
専門科目教育について	3.8														

3 - 8

5年間の一貫した教育について、技術教育的な観点から見て（高校 4年生工学系大学教育と比較して）どのように思われますか。 1. 有効ではない 2. 変わらない 3. 有効である



高専に望むことを以下の項目ごとに書いて下さい。

a. 後輩へのアドバイス：

高専でしっかりやれば大卒と同じくらいの力がつく

少なくとも3年以内に何がしたいか自分の進路を決めて勉強して欲しい。

測量をしっかり勉強すること

色々なチャンスがあるので、その都度思いっきりチャレンジすると後悔しない。

初めは高専卒ということで大卒と比べられて尻込んだが何年も経つと全く変わらなくなる。就職してから自信を持ってしっかりやって下さい。

体力をつけること。(体が資本)

学生時代に色々な経験を。人脈は大切に。

高専はいいよ！

クラブ活動・学生会活動等へ積極的に参加し、学んで欲しい。

目的目標を持って物事に取り組む。同窓生とは仲良く、友達は宝だ

5年後、10年後に自分が何をやりたいのかを常にイメージして日々を過ごして下さい。

英語は確実に必要になる。未だ、学歴社会の傾向だ

5年間を楽しんでほしい。

高い希望を持って

高専のみの教育では社会に出ても何も役に立たない。大学へ進学すべきである。

将来、自分が何をやりたいのか明確な目標を持つことが大事です。

専門業種にとらわれることなく学習して下さい

語学の勉強はしっかりと！

起業家・職業人意識を持って勉強してください。

自分の意見を大切にすること

就職するとできない事もあるので(時間的に)色々な事にチャレンジすべき

専門だけにかたよった考え方をしないで下さい。社会人としては使えません。

基礎をしっかり勉強すること

公務員志望でなく、民間企業に入り、活性化を計ってほしい。

勉強、運動、友人等、すべてが大切。後で、自分の宝となる。

教官や先輩あるいは友人、親など、人とのつきあいのなかで礼節を学んで下さい。

勉強も大切だが整った環境や年の差のある先輩の中で多くのものを学びとって欲しい。

これは人に負けないというものを見つけてください。

5年間しっかり勉強してください。

バブル崩壊後、企業環境は大きく早変わりしています。昔のような終身雇用の考え方を持つ企業は数少なくなり本当に力のあるものだけしか残れないそんな状況になりました。就職後も社会、社内で実力を発揮できるよう日頃から勉学に励んでください。

技術者志望者への教育機関としての高専に自信をもってもらいたい。

自分の目標をもってほしい。

自分の将来をきちんと見据えて1年から頑張りつづけることが大切。

目標をもって日々生活してほしい。

レポート等きちっとまとめる習慣をつけましょう。

英語を勉強しましょう。

自分が正しいと思うことを信じて行動してください。

大学に編入するなら大学院を目指してほしい。

広い視野を持つこと。高専卒業生は壁に当たると弱い(逃げる)とよく言われる。

会社では企画力が大事ですよ。

何事も腹八分。

高専卒で企業に入るのはハンディが大きい。ただし、努力により成長は可能である。

技術革新が早いのでそれに対応できるカリキュラムでの教養をお願いしたい
英語頑張ってください (TOEIC500 点以上)
高専ならではの優位性を実感し、それを卒業後に生かしてほしい
入学を志した初心を忘れない
厳しい時代でもあり、自分に自信を持てるように
いろいろな意味で5年間に技術者としてのセンスを身につけて自分のやりたいこと、自分の会社
の中での役割を早く身につけて下さい
目標をもつ
部活動しましょう
やってみたいことをやる
社会人になって苦労しないよう、しっかり勉強して欲しい
基礎的なことを勉強して欲しい
目標を立案して、やりとげる経験が人を大きくします
目標をもってがんばって下さい
進路を考えて、目標を持った勉強をして欲しい
学生の頃にもっと勉強しておけば良かったと常に思います。
基本的な知識を確実に身につけること
建設業は厳しいので期待しすぎは良くないと思う。
勉強すること。このままだと中国等に上に立たれてしまう。
よく学びよく遊んで下さい。
専攻にとらわれず自分の進みたい道へ進むと良い。無理をしても長くは続かないから。
どのような職種につくにせよ必ず勉強はひつようです。今から勉強する癖を付けて下さい。
高専卒で就職すると大卒に比べて早く実務を経験出来る。決して負けていないことを誇りに思う
べし。
5年は長いです。中だるみ注意。
専門知識を身に付けて欲しい
五年間と長いのでしっかりと個人の目標を明確にして頂きたい
英語を勉強したほうが良いです
自律・自立～自分で物事を判断・考えることができる力を養成しておく事が大切
しっかり勉強しておいたほうが良い
山口の中の徳山でなく、世界の中の日本を意識してください
受験に惑わされない分、自分の時間はたくさんあるのでそれを有効に使って欲しい
我々以上に勉学、研究に励んで欲しい。
不況が続いていますが、前向きな姿勢でがんばって下さい。
目的意識を持つこと、自分は何をしたいか早くから考えておく。
目標を高くもつ
給与を得る技術を学んでいる。自覚を持って欲しい。
研究発表などのプレゼンテーション能力を身につけて下さい。
何事も経験して自分の得意分野を発見して欲しい
将来の目標を立てて頑張る欲しい
得意科目を一つは作っておくこと
物事の本質を見極める力をつけて下さい
全体的に大卒、大学院卒が有利であるので進学を進める
色んなことに挑戦すべきである。
常に存在をアピールするための知識をもてるよう情報のアンテナをはりめぐらせろ
今が一番頭の働く時、覚えなくて良いから教科書は取っておくこと (後で必ず役に立つ)
好き嫌いなく、どの教科もまんべんなく勉強しよう。
今、企業人として生きていくことに関してのアンケートを取っていくことが正しいとは思えませ

ん。本当に今から企業で生きていくことを正しいと思っているのでしょうか。リストラ等現実的な今の社会を高専の指導者も見べきであり、少し考え方がズレていると感じます。

英語力（会話）を身につける。よく遊ぶ（課外活動）
勉強・進路についてよく考える。多くの苦労を経験する。

がんばれ

何事も（勉強以外でも）積極的にかかわってほしい
授業内容の70%くらい理解できれば大学でも十分通用する
自分のやりたい職、つきたい職を早くみつけること
就職するなら本科ですること（そのほうがしやすい）
英語は話せるくらいの程度になって下さい
特に英語力が弱いと思います。開発職につくと最新の情報は英語が多いのでしっかり勉強して下さい。

浅く広く知識を修得。1つ自分の中で他人に負けないもの（技術・知識等）を持つ。
”何をしたいのか”、目的・目標を明確にして行動する習慣を身につけてほしい。

自信を持って、与えられた事を一所懸命に
資格を取れ。履歴書に書ききれない程に。
勉強も遊びもやるときにはとことんやりましょう。
柔軟な志向力を持って下さい。

学生の時に失敗すること、恥をかくことから逃げないで欲しい。
目標を持つことで勉強に張りがでると思う。
製図を勉強して下さい（JISの勉強）
語学力のアップを。
若さで全力投球
ノートや教科書はちゃんと保管しておく、資格試験の時、楽です。
高専の時に、しっかり勉強する「くせ」をつけた方がよい
専門教育はいつか必ず役に立ちます
学ぶ目的、学ぶ意欲を持って
遊ぶ事、学ぶ事、悩む事。5年間楽しむのが一番。人間を磨こう。
実力を付けて下さい。
基本的な技術を広く知識を増やしてください。
いろいろなことに興味をもとう。
資格の取得・英語力の向上
国際感覚を身につけて下さい
「高専だから大丈夫」という甘い考えは通用しない
英語をもっと
英語力が足りない
何事にも興味と疑問を持って勉強してください
単なるテスト勉強ではなく、各学科に興味を持てるようにすること。好きでやった事は意外と後々になっても身に付いている
たくさんの経験をしてほしい
手を抜かないで頑張ってください
高専卒であることを自信にしてほしい。
資格取得、積極的に勉強すること！
アルバイトなどによる社会勉強をして社会に出てほしい。
甘えるな。
英語だけはしっかりやっておく。余暇を充実させる。
自分の専門分野を持つこと
高専生であることに誇りに思っがんばってください。

高専の良さは高専の卒業生の考え方次第で悪くなることがあります。
常に「なぜ？」という疑問を持って勉学に励んで下さい。
遊びは程々に、やるべきことはやっておく。
在学中にレポートの書き方と英語の力を身につけて下さい
大学卒に負けるな
社会の中で価値観が変化してきています。”仕事は人間力をつける1つの方法論”と考えては？。
幅広い分野に興味を持ってください。詰め込み勉強は時には必要です。
しっかり勉強せよ。
自分のやりたいことを早く見つけて、その勉強をしたほうがよい。
基礎的な学力を修得。暗記ではなく考え方を身につけて欲しい。
目的がなければ進学する所ではないと思う。公立高校のすべり止め感覚で受験すると困ります。
大学へは行くべきである
何事にも貪欲に取り組んで自分のものにして欲しい。
高専の教育は、修飾語の業務の基礎としてきちんと役立ちます。頑張ってください。
目標を早く見つけて進んで欲しい
学生の間をしっかり専門知識を身に付けること
専門教育を学ぶなら、高校で基礎教育、大学で専門教育を学ぶほうがよい
世の中のため、しっかり勉強して下さい。
自分の進みたい目標をしっかり立てるように
高専から大学や大学院に編入することをすすめます。学歴としては中途半端。
専門の能力は大卒に比べて引けをとらないので自信を持って。
ついていけないと感じても努力すれば必ず報われる（私も留年1回した一人）
英語（語学力）はあるに越したことはない
英語をよく学んで下さい
しっかり勉強せよ。勉強して、しっかり遊ぼう
英語を頑張ると良い
不況による就職難ですが勉強して損はないので頑張ってください
学生時代は楽しく過ごして欲しいと思います
英語に限らず語学が大切（含 国語）
ポリシーをもって気合いをいれてやれ
やりたいことを頑張ってください
英語は学生時代に身に付けよう。
何でもよいので絶対人に負けないものを一つ身に付けるといいよ
基礎はしっかりやっておくこと。それ以上は会社に入って自分で勉強すること。

b. 教育システム・目標：

今はやはり、パソコンが出来ないと駄目なので身に付く教育を。

英語教育のあり方についてももう少し考える必要がある

想像力開発が必要

目的意識を明確にして欲しい。

現状で良い

やらせるではなく、したくなるシステム

「真のテクノエリートの育成」を標榜し、現行教育システム（専攻科含む）の良さの再発見

レポート提出が多かったのは難点。それより資格の勉強を

一般教養も強化して欲しい

JABEE のシステムはとても良いものだと思いますが、産業界での認知度の低さを考えると認証取得は時期尚早と判断します。現時点では JABEE の思想を取入れた教育プログラムを構築し、より創造性豊かな学生の育成に注力して戴きたいと考えます。

特に出世しなくてもよいので、専門性の高い技術を身につけて。

起業できる人材を育てる教育システムにより傾注しても良いのではないのでしょうか。

物事の本質を見つめることが、創造性を高める近道

専門が分かっているが、自分が何をしたいか（どういう職に就きたいか）を考慮して学ぶべき

地域の雄ではなく、全国レベルで他大学にひけをとらない学校となることを望みます。5 年間一貫教育を有意義に利用してください。

山口大工学部に負けないような教養と専門教育

実践的な指導。

なぜ勉強するのかを知って勉強して欲しい。

今、自分が学んでいる学問は、自分の望む職業の中でどういう位置付けになっているのか、よく理解して、ひろい視点で考えてほしい。

自分が何になりたいか目標を持って、それに合わせたシステム組ができると良い。

個人の感性を見出せるシステム

英語教育はもっと増やした方がよいです。

英語のレベルが低いので独学でフォローすべき。せっかく受験がないのだから、もっと実践でつかえるコミュニケーション英語力を高めるカリキュラムでいいと思う。

高校 > 大学進学との差別化をアピールすべきである。

高専卒業後何ができるのかを明確にしたほうが良い。

外国人教師（英語）が必要。（日本人の発音は心もとない）

もっと厳しくしたほうがよい。

もっと厳しくしたほうがよい。英語を教えてください。社会情勢を教えてください。

基礎教育の重視。

土木と建築は1年次より独立させた方がよい。

b~e について、「高専に望む・・・」と問われても難しい。専攻科等もある中で、また、多くが大学、大学院へ行く中で、「高専から就職する人に対して」問われているのであろうか。院卒だから、大卒だから、高専卒だから・・・という意識はないので回答できません。要は、どれだけ考えることができ、責任を持てるか、ということだと思います。

専門に特化し個性を伸ばす教育をしてもらいたい。

自分は5期生ですが、時代背景と共にそれなりに（良い意味で）対応しているように感じられますので今後も続けてほしい

小中の公立教育が”ゆとり”になるにつれ高専の”詰込”とのギャップ。難しいですね！

時代のニーズに添った教育

少年少女が大人になるまでの人格形成に関わっていることを強く意識した目標を掲げてほしい

英語教育に乏しい

より上を目指すのはいいけど、学生が対応できる範囲の目標及びシステムを！

もっと就職むけなシステム・目標が良いと思う
自分の将来を描いて、何かに打ち込んで
一般教養の向上
PC関連の基礎教育
良いと思います。
実践的な教育の充実
パソコン・情報技術の向上。
専門技術の修得も大切ですが、就職すると専門外のことも多く吸収する必要に迫られます。学生時代には、そのためのベースとなる能力の養成が重要と思われます。
一般教養(国語、歴史、地理など)科目についてもウェイトを置くべきと思います。
卒研はもっと高度な研究をしても良いと思います。
専門科目の充実
卒業を難しくするべきだ
グローバル化推進・日本について語れる人材の育成
自分から勉強するように進めたほうが良い
机上教育だけでなく、実技を増やすべき。知識だけでは会社では役に立たない。MEならもっと機械のオーバーホールをすべき。ME卒なのに工具のことさえ知らないと笑いものになる。実践実技こそが大卒との違いになると思う。
各先生によらない総合的なカリキュラムを作れば効率的?
もっと専門的な教科を増やして欲しい。
資格は持つ方がいい。
実力を養う
原理原則を中心に考える力、理解力を高める育成を臨みます。
考えて行動する実戦力を身につける
詰め込み式の教育システムでなく就職して役立つものを取り入れて欲しい
企業の即戦力になるようにもっと実務的な内容がいいと思う。
机上のみでなく現場で学ぶことが多い。
積極的にディベートできるような訓練が必要と思う。
興味あることを自分で探すこと(自分が土木なので土、水、構造等)
もっと英文を読む力を付ける(デバイスの説明書等で読む機会が多々ある。
目標を1つ持つこと
英語を重視しているが、文法的なことよりもコミュニケーションの方に重みをおくべき
CAは私が在学中は特に土木の方が教授も沢山いてどちらかということと建築を学びたい人には不利でした。偏った教育ではなく、幅広い知識が得られて、就職してすぐに役立つ内容を増やして欲しかった。
設計(開発)センスをみがく。カンをつかむ。
短期大学同等以上のシステムを目標にしてほしい。(社会的な資格として)昔の話ですか?
何もかも頑張らない方が良いと思います。掘り下げるところはもっと掘り下げるべき。
企業との?場を重視して下さい。
コミュニケーション能力を訓練をして欲しい。
早い段階から生徒に目標を見つけさせるべき。
創造力・企画力の向上
英語への取り組み
現状でOK。
専門知識を応用する力をつけるようなシステムに重点を
規模の小さい教育環境だからこそ出来ることを。体験学習重視で。
一般教養・雑学をしっかり本や新聞で得ておくといよ。
自己で学習できる(せざる得ない)教育システムとすべき

good。できれば実験等もっと増やす。発表機会をもっと増やして、プレゼン能力を上げるべき。最新の情報、技術を中心とした教育。

実務とかい離している。(企業が求めているものと違う)

常に社会の変化に気を配りながらシステム・目標の見直しを行ってください

1, 2年の段階から数学的思考がどのように役に立つか教えていくべき

英語を身につけさせて欲しい

事例を多く取り入れてほしい

頭の片すみにでも残っていることが、きっと役に立つ

良いと考える

少数精鋭であることを利用して、現場見学(現場実習)を増やしてはどうか(機動力がある 大学では無理)

在学中に一人前になる!

広く浅いのはどうでしょう

worldwideな時代, 英語は必須. できれば学生時代に海外へ行くこと.

英語の授にもっと力をいれないとやばい.

学生にもその他の人にもわかりやすい教育システム・カリキュラムそして目標を掲げるようにしてほしい. 育てる学生像とその教育方法がわかるように.

少なくとも MicrosoftOffice の内容は知っておいて欲しい.(使えるようになって欲しい). 専門知識は会社に入ってからでも遅くないので語学, 力学等の基礎知識を取得して欲しい.(会社の書面は英語であり入社してから苦労した)

大学と比較して明確な差がないと駄目.

どんな技術者を指すかを明確に学生に意識させるような教育

資格取得の予備校にならないこと(社会の中で勉強するのも力が付く)何のために勉強するのか? を学ぶべき.

十分良いと思う。

土木も建築も関係なく、同じ内容の勉強をしてほしかった。

英語教育の強化

4年制大学とは異なる点を有効に活用できるシステムを伸ばして欲しい。

もう少し、選択科目を増やし、将来に希望する職種に即したカリキュラムにして欲しいと思っておりました。また、積極的に専攻科、大学編入を目指し、より多くの知識、経験をつけるような体制として欲しい。(低学年からその意識を持つような教育となれば良いかと思えます)

専門教育での基礎知識、新しい技術、特許教育

機械電気という中途半端はだめ。単位が機械科電気科の2倍なら話はわかる

研究開発に関する教育経験の充実

英語ももっと実践的な教育に力を入れて欲しい

選択の幅がもう少し広がった方がいと思う

研究計画などを学生自身で行える部分が増えれば良い

時間を大切に

基礎をしっかりとやる

英語ができない生徒の留学をさせ英語力をつければどうか

社会に出て先輩や上司に可愛がられる様な人間性を育てては

大学を Target とするのはナンセンス 詰め込みすぎ、ゆとりが大切 創造性の up

学生が落ちついて勉強に集中できるシステムを作り能力の高い技術者を育てることを目標に

教養科目を大学程度に引き上げる。(理由: 各種資格取得の際、大卒程度が多い)

c. カリキュラム：

選択を増す

英語にもっと力を

早期から職業（就職）に関する「知る機会」を設けるべきでは？

やらせるではなく、したくなるシステム

全般的な水準を上げ、真に実践的なリーダーとしてふさわしい専門能力を身に付けさせる。場合によっては、完全な単位制への移行により履修進度の調整を個々に管理させるぐらいの自覚を持たせてもよいのではないのでしょうか。

シラバスを使った点は良いが、なかなか思うように進まなかったように思う。

英語・工業英語をふやしてほしい

英会話は必要です。

基礎 体験 反省 発展、で身に付くこと。

実践的な指導。

なし

働いた後に役立つ実践的なカリキュラムをもっと組み込んで欲しい。

個人の感性を見出せるシステム

選択を増す

英語にもっと力を

幅広い専門分野について教育するのが良い（深いことは仕事をしながらで十分であり、柔軟な思考のための基本となる知識が重要）

実践教育を取り入れたほうがよい。

現状で満足

原理原則をきちっと理解できるようにすべし（専門科目）

変える必要は無い。

ネイティブイングリッシュ

会話を前提にした英語教育が必要。

カリキュラムの中に、就職体験などの実務経験を取り入れる。

理論的なものの考え方、まとめ方、エンジニアにとって必須の要件をもっと教え込むべき。語学にも力を！

それが面白いと思うころには卒業していた（在学中には気づかない）

実験実習を重視したもの。大学の専門教育との差別化が必要

授業科目の少なさ

専門科目が偏っている。建築系は選択科目を選択することができない！

実際の仕事でどんなことをしているのか知りたい

オリジナルの創造力を育てる方向へ

良いと思います。

建築系を3年時頃からもう少し勉強すれば良かった。

週休2日制は廃止して授業時間を増やす方が良いと思います。

ドイツ語はいらないから、もっと実践的な英語教育を行った方が有益。

基本的な事（挨拶，向上心，礼節，技術力）をマスターした学生の育成
よい

少人数を活かしてより実践的な教育をどんどん増やして欲しい

高専祭などのイベントをもっと多くし、盛大にやって欲しい。

Web系のカリキュラムが必要では。

実習は非常に重要である。

英会話の強化。

英語を充実してほしい

実際の現場へ行って学ぶことができるカリキュラムを入れて欲しい

私の時代は選択科目も多く授業時間が多かったが、今は少なくなっていると聞いたが、ME出身だがカリキュラムが機械に偏りすぎている。機械より電気を中心にすべき。一般的な経済を教えることも必要ではないか。

単に理論で終わるのでなく何のためのものか実践にひもつけた教育を望む。

自分が在学していたカリキュラムで十分

ハード系の会社に就職してもC言語は必要となってきた。C言語が使いこなせることが求められる。

普通高とはかなり異なっているからこのままでいい。

MEについて、専門の基礎教育（製図等）も継続的に授業がないと身につかず、忘れてしまう

英語教育の充実

民間企業の講師を呼んで色々な話を聞く事が役に立つと思う

実例から考える（開発・設計）する。

選択枠を広げ、他学科のカリキュラムも選択可能にし、より幅広いものにならないか？

ドイツ語ってつかわないよね。

一部の英語教育が大問題。教官の興味の押しつけでは英語は上達しない。

5年時に実習が多いと助かります。（測量学）

この勉強が何の役にたつのか、しっかり伝えた上で授業すべき。

社外研修。企業への実習など。

特に無し。

実験等、実際の物にふれる機会を多くとって欲しい

めいっぱいでしょ。

なし

物を作ることから始めてみて、なぜそうなったのかを求めてみるのも楽しいですよ。

実験実習はさらに深く、量を増やすべき、学生時代の実験実習が思った以上に役に立つ。土木については、地学も学習すべき。今後の土木技術者には、地学の知識が不可欠。

ほどよい休憩を。

数学を重視

技術の進化に遅れないカリキュラムの見直し

英語教育が他高校，大学と比較して明らかに不十分

教養科目（物理，化学）がたりない

テキストではなく，データシートや論文等を読ませてみては？

専門科目に実際に企業などに行って体験学習を取り入れたらいかがでしょうか？

語学教育の充実を望む

時々考えられている事が素晴らしい

適当だと思う

大卒、院卒に負けない教育をする！

情報社会は人間の考え方そのものを变化させる．それに対応した内容と柔軟性を．

特にないが，3年，4年でだれてしまわない工夫がいるのでは．

ソフトウェアの開発技法やプロジェクト管理，プレゼンテーション教育の充実

実践的なカリキュラムを組む

CAはCADに取り組むべき．必要です．

もっと深く充実した内容にしてほしい

高度情報化の中で，OA機器を常に頼るビジネス形態になっていますが，その反面、単純なミスも増えているように思います。この中で技術的な基礎教育を大事に考えていただきたいとします。

英語教育の更なる発展

英語に関しては、型通りの英語教育でなく、実用的なものにして欲しい。語学はあくまでコミュニケーションのツールである。

専門分野の選択科目をもっと充実させると良い。
実践レベルの英語を増やす
たくさん選択教科があっても良い
専門のカリキュラムは充実している。やる気になれば実力はつく。
複合教育はたいへん良いと思うが、理論的な側面に対する教育が不十分だと感じる
語学力を補えるものがあればよい
じっくりと授業を進める
今のままで良いのでは
教官の自己満足でなく学生のために生きたカリキュラムを作って下さい。
私の年代の高専卒は英語力が低すぎる（社内での話）。改善に真剣に取り組むべき

d. 体制、環境：
学年間の合流が必要（クラブ活動以外で）
（今はあるかどうか分からないが）RAS 接続（リモート接続）
現状のままで良いと思う。
独立行政法人になってからが楽しみです
それなりに土地も広大で、環境も良いが、車両通学は認めて欲しかった
今年の高専祭に行きましたが、まったく面白くなかった。学生の熱意やもりあがりを感じられなかった。学生に何かかけているのではないか。
山の上にあるので不便ですね。
皆で一丸となって取り組めるもの
教官の方々が開校当初に比べ役人体質（守り）に変わっていかれた気がします。けして皆さんではありませんが。
問題なし。
なし
とても体制や環境は整っていると思う。
個人の感性を見出せるシステム
地元企業との共同研究，技術相談，ベンチャーの立ち上げといった活動にも力を入れてもらいたい。このような活動が行われているとは思いますが，中身が見えてこない。（PR不足なのでは？高専は学者の要請機関ではない。）
民間人の導入を視野に入れてはみては。
現状で満足
在学中より格段に良くなっているようなので、なし。
5年間もしくはそれ以上を40名単位のクラスのまま生活していくわけで、大学卒に比べると人的なネットワークというか人間自身の広がりや、社会人当初ではどうしても劣ると感じているのでその点について改善できることがあれば実践していくべき。一部では本人が自主的に企業研修などに行くこともあるが、ある程度の義務付けなど検討してはどうか。社貴人は「スキル」+「コミュニケーション」とか「協働」とかが必要です。
個人の個性をはぐくめる環境をさらに充実させてください。
相変わらずのあの立地でしょうか？まずは日々の楽しみが欲しいですね
和をもつ
高専卒者の専攻科への社会人入学が可能になるような環境整備
特になし
環境は申し分ないと思う。実験及び計算器具並びに運動施設の充実。うまい利用を！
図書館の充実（もっと専門書を）
環境は十二分にそろっていると思います
良いと思います。
車両通学の許可
5年間は長い。目的を明確に小刻みに与えた方が良いと思う。
一般企業や他高専との交流を活発にして下さい（学生主体で）
今は改善されていると思いますが、寮はもっと近代的に快適にしてあげて下さい。
校外講師の積極的導入，国家試験へのチャレンジ
よい，自由すぎる
夏は製図室にクーラーをつけてあげて欲しい。土木にもパソコン室が欲しかったです。
図書館の環境をもっと良くして欲しい。
いろいろな経験を積む。現場を良く見る。
資格が取れるようなシステムを構築して欲しい
体制、環境は恵まれていると思う
中だるみへの対応

S57年から62年在学していた状況で十分自由でいいからこのままでいい。
現在のままで特に問題ない
なし
各高専間の情報交換や意見交換（大学を対象としてもよいかも）
談話室 購売の万引きはなくなったのか。学食の米がまずかった。
学科間の連携を密にして、資源（施設・設備・人材）を有効活用するべき。
状況を把握していません。
特に無し。
今のままでよいと思います。
なし
社外講師（卒業生等）を招き、特別講義を週に一回程度行うべき。
good
良い
良い環境で学生生活が送れているという実感を持てるようにして下さい
実習工場の設備をもっと充実させるべき。最低でも他工業高校並は必要
良い
専門教科では、企業で実務経験のある方が教えられる事が大事
五年が欲を持ってやれば良い。あとは応用である。
良いと考える
大学との交流（サークル・授業）を活発にしてほしい。
大卒、院卒に負けない教育をする！
甘やかしすぎ
世界に目を向けさせるようなもの
早いうちから、目的意識をきちんと持たせる教育が必要では。
最新のものや技術に触れることで、目指す技術者の選択肢を広げる。
卒業して15年になるので何とも言えません。ただ、社会の厳しさは少しは教えられるのでは？
在学中はハードに興味があっても環境が整備されていませんでした。実験以外にもハードウェア製作ができればよいと思う。最近はロボコンがそのための環境なのでしょうか。
冷房とまではいわないので、扇風機くらいはほしい
実際にマシンが作れる環境の整備
高専制度は青春の一番大事なときに墮落を覚える
企業との連帯感をもてばよい
コンピュータや測量機器は充実している。
場所が悪い
テストの勉強に慣れないように
1クラスが多い
今のままで良いのでは
学生が伸び伸び生き生きと学べる環境とそのバックアップ体制を築いて下さい。
基礎部分は、実作業と理論を関連づけて教育していく。（例、図面の書き方は加工法が解らなければ描けないし、読めない）

e. 教官に望むこと：
新技術をどんどん取り入れて欲しい
メリハリのある授業。(例えば内容が十分濃ければ、時間内でも終わらせる)
専門教育において、語句や式を覚えさせるのではなく、なぜそのような式になるかのような考え方を学生に身につけさせるようにしてほしい。
コミュニケーションを増やすことが大切
知識もだけどより実践を
カウンセラー的な存在の教官が必要だと思う。
研究だけでなく学生にも関心を
もう少し熱のある授業を、自分の学会発表もわかるが。。
研究開発技術向上のため、学会、企業とのつながりを強力にして欲しい
近年、若い教官方は各人の研究に走る傾向にがあります。研究が重要な事は理解できますが、やはり創造性豊かな学生を育成し、社会へ送り出すことが本分ではないでしょうか？もっと学生指導に注力されることを望みます。
特になし。学生の学ぶ態度の方が大切
学科教育だけでなく、社会人としての心構えについても、もっと多く教えても。
真から楽しめる、真から意欲が沸く場づくり。
授業内容、学生への教え方を勉強し、工夫して欲しい。
特になし。
その授業内容が、何に役立つのか、意識付けが大切。
人生の先輩でもあるので、勉強だけでなく、就職してからの精神的な強さをも養って欲しい。
個人の感性を見出せるシステム
知識今までの良い大学を出て、良い企業に入れると言う図式はもはや崩れつつあります。企画力や開発力に重きを置き、会社に頼らず企業家を育成するプログラムの導入等、検討してみたいかがでしょうか。もだけどより実践を
良くも悪くも職人気質
実行力を学生にたたき込んでほしい
即戦力となる技術者の育成が大事ではないか。
熱意を持って頑張ってください。(熱意の無い子供が多いので大変でしょうけど)
熱意、理論的な考え方。
先端企業との連携
卒研では自分でテーマを決めさせた方が良いと思う。
ノーベル賞の田中耕一さんのように、固定観念にとらわれないで欲しい(やわらかい頭)。
学生の気がついていない適性にも積極的に意見を述べるべき。
プレゼンテーション能力が会社に入って必要な場面が多いので発表資料の作成、発表の機械を作ってあげてほしい(もう取組まれているかもしれませんが)
先生は教えること=自分の仕事が楽しかったのか？
新しいものを取り入れていく
技術の現場を意識した技術者教育をすすめられることをのぞみます
熱意のある先生とない先生に差がありすぎ
多くの教官は学生の事に親身に接して下さり大変ありがたく思っています。ただ一部に”何故この様な授業を？”という教官もあり、内容の改正を強く望む
より実践的な指導を(実習など)
新しいものを取り入れること。基礎を大切に
学習内容が社会に出たときにどのように役に立つのかを知りたい。
在学中にもっと資格をとらせてほしい。
専門のことだけでなく、教育者としてのレベルアップも図って欲しい。
レポートなどの提出期限について厳しくした方が良いと思います。

自分が学校の外でも活躍している（学会発表や論文等）をもっと学生にアピールすべき。
学生への精神面でのサポートを強化して欲しい。
頑張ってください
もっと具体的にどのようなところで用いられているか教えてほしい
卒業研究に対する学生への対応をもっと活発にして欲しい。
学生が何かに積極的に活動できるようにサポートして欲しい。
定期的に企業との交流をもつ。 実社会での技術動向を反映して欲しい。
将来の技術者として役立つよう生徒を指導して欲しい
もっと卒業研究に力を入れるべきだと思う。
学問をやる気にさせる授業をして下さい。
校内でなく校外の見学等
建設業界が厳しい状況なので、会社に左右されないエンジニアを育てて欲しい。
教えたことを学びとっているかの確認。
もっと学生のことを考えてほしい。学生のためを思って。
みんなまじめすぎる
過剰な課題と理解を前提で進む授業は学生のモチベーションを下げる
教育者としての勉強はされているのでしょうか
教官の好みによらず、社会一般的に必要なことを授業でやったほうがいいと思う。
学生時代不真面目でも社会に出れば真面目になります。若い頃に色々経験させてやってください。
イメージのわく講義（概要、概念をお知える）
どんどん学会等への参加をしてほしい。
人の一生がかかっていることに親身にならずにどうする。やっつけ仕事はやめろ。
熱意を失わないようにしていただきたい。
特にありません。
できる学生は放っておいても進んでいくはず。くすぶっている人に目を向けて欲しい。
情熱を持ってがんばってください。
発表の場を！！（プレゼンテーションの向上）
特に無し。
教官自身が、なぜそこで教官をしているのかを考えた上で、「伝えたい事」を教わりたかったです。
なし
常に高い教育レベルを目指して欲しい。
卒業研究に協力して欲しい
一般教育の授業が淡々と進みすぎ。
社会に出て役立つことを教えてください。
在学時に比べ、高齢化している。
教えたことがどのような場面に使われるかも教えるように。
若い学生の感覚に負けないでください
研究だけでなく、教育にも力を入れて欲しい。講義が理解しにくい
自分勝手
試験だけで学生の良否を判断しないで下さい。学生の持っている力（才能）を見付け出し伸ばして上げてください
企業に求められる人材像を取り込みつつ、教育に生かしてほしい
個性的で良いと思う
青臭い学生を育てて下さい
学生の活躍の場を広げるために、大学の紹介を積極に行い、進学のアドバイスを与えてほしい。
構造解析、FEM等、AUTOCAD、パワーポイントを使えるようにする！（実例の計算等）（考え方を）
教える
知識をつめこむだけでなく、社会人として通用する心の教育が必要だと思う。

教官の指導方法改善

生徒に夢を持たせるよう。また、教官自身夢を持って。

常に新鮮な講義をお願いします。

前年度と同じテスト内容はよろしくない。

基礎に技術動向を加え、興味のある講義を行って欲しいと思う。

企業を知っている教官を増やすべきである

授業が退屈なものにならないように工夫して欲しい

知識も大事であるが、考え方を教え込んでほしい

卒業研究に対しテーマを与えて、後はアドバイスがほとんどなしというのはつらい

常に世の中の情勢を敏感に感じたり、それに合った教育を進めて欲しい。

学生一人一人を見て導いていただきたい

厳しいと思う位厳しい教育や指導で望んでほしい

企業が求めている人材は何かを分かって欲しい

1~3年の高校生の年代の心のケアを

お体に気を付けて頑張ってください

古いものは去れ。やる気のないものは去れ

自己の研鑽に励み、学生を幸せに導いて下さい。

楽しい授業 その教科に興味がわく 勉強する 成績 up

理論だけではなく、実体験も交えてもっと身近に考えられるようにして欲しい。

f. その他（就職等）:

企業情報を多く入手すること

地域・地元に関与する人材育成の観点から、地元経済界とのもっと密なコミュニケーションが必要（就職指導等）

社会人と学生との違い（受身と能動）をはっきりと教え込む。

学生の意思を尊重し、就職先を選んでほしい

よい

在学中に積極的に社会を体験させる。

会社等に入社してみないと、その仕事は分からない（自分がイメージしていた事と違う）

高専に育てて頂いた事に感謝していますが、全て社会に出てからが勝負だと思います。

1年次から比べれば5年生はかなり大人ですが、世間の情勢を実感はできないと思います。生きた情報を常に取り入れてあげられると良いですね。

自分をアピールできる才を持ってほしい。

できるかぎり、大学への進学を考えて頂きたい。

自分の学んだものを生かせる仕事だけに目をむけなくて大きな目で勤務先等を決めて欲しい。

どこに就職しても同じで、これだけはというものが自分にあればいいと思う。

留学希望を支援する進路があった方が良くも。

地元企業への就職に力を入れてもらいたい（宇部に高専があるのに徳山に高専ができたのはなぜか）

現状で満足

自分が本当にやりたいことは何かを考えて決めてください。

学校で学ぶことが全てではない。自分の将来像をよく考えて就職を。

昨今のロボコンブームは高専の価値をかなり高めましたね。問題はそういうところからこぼれていく多くの学生の意欲と前向きに維持する力でしょうか。高専から大学へ行って最も劣ると思ったのは社会へ向き合う姿勢でしょうか。学生はその時の時代に純粋に向き合うべきギムがあると思うのですが、理系の人間にはそのロンスが元々乏しい上、高専の様にまともな教養教育のない環境で5年も過ごしていれば完全にぼけますね。高専から長岡とか豊橋とかいって、そのまま又徳山高専にもどるといようなコースは何か危険な物を感じます。勿論、本人次第であることはいうまでもないですが、高専が文学部と併設されるとか、他大学の文学部とかの講座の単位取得を認めるとか、とかくこもりがちなる自らの在学時代をふりかえりつつ思うのは、もっと開放的に、ということでしょうか。

自由応募でがんばれ

特になし

卒業生の就職した会社から動向・情報を解析すれば有効だと考えます

大卒者でも就職が厳しい。卒業生は後輩のことも考えて転職した方がよいのでは。

徳山高専出身であることを誇りに頑張って下さい。

専門科目以外に就職したいという学生さんにも便宜を図ってあげて下さい。

会社見学とか実務体験をもっと積極的に。

求人情報に関するデータをより分かりやすくして欲しい。

いろいろな可能性があり、何事も前向きに行動する。今しか出来ないことを悔いのないように学生時代を満喫する。

上に行くか楽をしたいか、ライフスタイルに対する考え方をまとめてから就職先を選ぶべき。

不景気で公務員になる人が多くなっているが、民間企業でも頑張って欲しい。

入社して年月が経つと技術以外に色々な要素が必要になってきます。色々な分野に興味を持ち、日々勉強することが必要になってきます。

厳しいのは就職だけでなく就職した後

時代の流れにより、院卒が新入社員の受け入れ標準になっている会社が多くなっている。高専生には学部卒、院卒に負けない専門知識を身につけて欲しい。

企業の人事の人間と仲良しになるのも大切だとは思うが、人事は事務方の人間。会社に入って卒業生がつくのは技術（現場）の仕事。現場の生の声も沢山聞いておく必要が就職担当の先生にはあると思う。

なし

公共事業の見直しに伴う土木系の仕事が減少しているので土木でも多方面への就職を考え何にでも対応できる資質を身に付ける教育方針をたててほしい。

再就職、転職支援体制を整えること。

夢と希望をもてないのが悩み。

特にありません。

仕事は経験

即戦力を企業は期待しています。資格取得等、在学中に努力を。

教官が、あまり世話しすぎるのも、良くないと思います。

世の中不況だが、10年先はわからないので、夢を持って頑張りたい

今後は全ての卒業生を進学できるような体制にすべき。5年間では限界がある。

もっと早い段階から考えること。

厳しい世の中ですので、先は何が起きるかわかりません。どんな環境でも生きていけるバイタリティを身につけて下さい

進路指導の時間をもっととるべきだ

部活に重点がなさすぎ

フォローも熱心にしていただいた。充分である

就職は厳しいですが、worldwideな就職をする時代です。そういった情報も大切。

名前だけで就職先を決めるのはよろしくない。

専門技術能力はあると思うので、プレゼンテーション能力を身につけてアピールする力を身につけてアピールする力を付ければ良いと思う

実力とは総合学力。大きな会社にとらわれず本人のやりたいことができる会社を進めたい下さい。とくになし

職業意識に関する講義等が就職時には役立つと思います。

大卒以上しかとらない企業に、高専卒ももっと採るように働きかけて下さい。

しっかり考えて就職して下さい

不況に強い公務員もボーナスカットです

すべては本人のやる気次第です。私は怠け者でしたので就職してから苦労しました。しかし、高専の5年間は仲間にも恵まれ、毎日ギターが弾けて最高でした。大変感謝しています。

社会との連携を密接に学生の就職がスムーズに行くよう準備して下さい。

就職については、数より質を重視。以前より各学校の特色というものが無くなったように思う。

3 - 1 0

夢や悩みについて書いて下さい。

[夢や悩み]

景気が良くなること

青年海外協力隊をしたいです。

他人に信頼される人間になりたい。

学生時代にいろんなことに真剣に取り組んでおけば良かったと後悔することが多い。

現行の高専卒という社会的地位は悲惨なほど低い。だが、卒業生のレベルアップ、社会的認識を変えるだけの中身の充実が急務、3 - 9の質問にも関係しますが、科目等履修生制度等で、広く卒業生や社会人の再履修、専攻科単位の部分取得等、門戸を開放する等を望みます。

弊社では来年より大型輸送機（自衛隊）の受注をした。2年間は多忙になるという。この2年間で設計でそれなりの成果をあげたい。悩みはお金がたまらないことだ。

70歳までエンジニアとして現役でいること。

現在、CEOとして商売をしていますが、学歴は関係ないものの人脈はやはり大卒に負けますね。

海外永住したい！時間に追われない環境と。

夢：自分が描いた（議論し、苦労して）社会資本の整備、悩：物事の本質をつかめない。（基準書に書いてあるからではダメ）自分の考えが少ない（ストーリー立てができない）、無責任さが目立つ。

もっと、英語を学んでおくべきだったと思っています。

月収1,000万円とります。

一年生の段階で、世間の一般常識のパソコンの知識を確認できる機会があったらよかった。

常に夢を持ち生きていきたいと思います。しかし、現在、その余裕が残念ながらありません。

徳山高専OBであることが誇りと言えるよう益々のご発展をお祈りいたします。

不景気の脱却。

NHKの「プロジェクトX」に出れるような仕事をしたい。

せっかく勉強して得た知識も少し休職すると新しい知識から遅れて再就職が難しい。多くの資格をとり、自分のできる仕事の域を広くしたい。

特にないと書く事。

大学卒より給料が安い、徐々に成果主義で改善されつつあるが、

今の会社では電検等を持っていると優位にたてる。本科卒業で（IEの場合）学科（理論）試験免除になると助かると思う。

世界に通用する技術者になる。

アフガニスタンのインフラを整備し、水、電気、ガス、職場を提供したい。

大学・高専の教官になりたい。

夢・いつも自分のやっていること、やったことに満足感、充足感があり続けること。悩み・今の会社で今のようないい仕事がいつまで続けられるのだろうか・・・という不安。

ベンチャービジネスをしたい。

弁理士資格を取りたい。予備試験を受けなければならないのが大きなネックとなっていた。本試験はパスする知識があるのにハンディ大。

卒業後は工作機メーカーに就職（制御装置開発設計 海外（ヨーロッパ、アメリカにて現地エンジニア指導）、現在は家業（建設業）を継いでいますが、不況に強い（個性の有る）会社に行きたい

この不況下では、どうなるかわからない

学位が取れるか心配です

学士の資格が取れるか不安。夢は何かで一番（自己満足含）

就職内定後、やってみたいと思う仕事を見つけた

夢は人類以外の動植物にも役立つことを考えて、実行したい

不況による影響（生活レベルの低下）

企業の高専卒に対する待遇がいまいち（明確でない）。
私はCA卒ですが、やはり女性がまだ建設業で活躍するには難しいように思われます（長期的就業）。専門外の仕事もしていかななくてはいけないのが現状です。
世界に通用する技術者になることを目指したい。
社会人歴からして、いわゆる中堅にさしかかっているのも、もっと活躍して「さすが高専卒」と思わせたい・・・が、学歴重視の会社ではなかなか評価してもらえないことが多い。
世は学歴社会です。積極的に大学等への進学を望めばよかったと今思います。
技術職で職場に女性がいないこと
コンピュータ業界は動きが早く、ついて行くのがたいへんなので2002年1月に退社。再就職をしたいが、子育て結婚生活の両立を考えると適当な仕事を見つけるのが難しい。
電気メカの勉強不足。電気主任技術者の勉強中。
資格が取れないので無事に専攻科を卒業できるかどうか心配。
自社および客先企業を10年間見てきたが、日本製造業のエンジニアのスキルが年々低下しているのを感じる。このままでは、国内製造業自体が危ういと思える。エンジニアへ生きる場所を確保するためにも、将来は身につけた技術を伝承できる教育機関で活動したい。
自分の今の職場での得意分野が何なのか分からなくなっている。現場での上司、部下との調整がうまくいなくて困っている。技術敵能力が不足しているので困っている（資格を取る時間が取れない）
建設業界が不景気で大変です。
政府系の機関に出向中であるが、語学力の欠如と基礎的な経済の知識のなさが悩みである。英語に関しては努力されていると思うが、徳山高専としての特色を出す意味でも経済（基礎）を教えることは意味がある。
将来、一企業人ではなく独立したい。
不景気すぎて気分が沈みます。
健康状態がよろしくないので不安
同期に院卒が多いので、いつか給与や知識の面でぬきたい。
企業にとどまることなく、自由に時間と経済を贅沢に使いたい。
金持ち
私の望む仕事は日本ではあまり発揮できそうにないので、できることならば海外へ出たい。一生の内何か人を感動させる事をできればと思う
目指すは社長
学位を取得する
仕事が忙しく、日々追われている。
何か1つでよいので社会的に貢献できるものを考案し、実現したい。
持てる能力を全て発揮できる仕事をしたい。今の仕事はそれが全くない。
意志、思考力の低下について、最近疑問を持っています。
技術的には問題ないが、コミュニケーション能力不足から円滑に業務が進まないことがある。後輩には同じ状況になって欲しくない。
地元に戻って仕事がしたいです。
社会人としていかに on the job の努力より、off the job の努力が重要かを感じています。日々の個人の努力が重要。せめて語学 Toeic 600 点以上をとってがんばっています。
社会人になる場合、企業では特に自分の専門外の部署に配属されることが多い。年々望まれることも変わる。卒業しても常に新しい知識を増やし続けなければならない。それが悩みであり、楽しみでもある。
悩みは、頭が悪いことです。
不況で年を越すのも心配な人が多い中、今の自分があるのも高専の5年間があるのかもしれない。人生実力だけでなく、運があるので確実に！！
公共事業や大規模プロジェクトの事業評価や、採算性評価を行う。独立的なコンサルタントの会

社設立。
ずっと技術屋でいることが夢です。
特になし
やりたい事がないので進路に迷う。社会に出て通用するのか不安
人間関係を悩んでいる
意外と海外にでる機会があるので、英語に関しては日常会話をマスターしておきたい。勉強しても使うチャンスに恵まれないと忘れてしまうので、高専教育の環境を変えて、日常的に英会話が出来る様にするとういと思う
仕事があることに感謝している
自分が高卒であったなら今の仕事に満足していると思う
早期退職：夢
我が子が将来に夢を持てるような社会を造ることを考えています。学校というものも同じであると最近思えてきています。
島津製作所の田中さんを見て、私たちがエンジニアとしてチャンスがあるのだと思った。世界に羽ばたくエンジニア目指してがんばります。
海外勤務が夢ですが、語学力が上がらないのが悩みです。
給料が安い。
常に新しい物に触れるようにし、状況を分析した上で新しい物を生み出し、世の中に送り出せるような技術者でありたい。また、プロジェクト管理やプレゼンテーションなどヒューマンスキルを磨いて多くの人を動かすような技術者を目指したい。
建設業は学校の教官が思っている以上に厳しい状況です。しかし、その中で我々の生活を守るため戦ってます。まだ、10年は続くと言われていますが、社会に出る前の学生には人間として強い人を育てて下さい。
海外業務をもっと行きたい
短時間で開発を成功させることを要求され、それに反比例して高くなる技術の壁。開発体制をどのようにしていけば、これらを満足させることができるのか。難しい問題です。他が追従できない、高い技術力によって作られた製品を世の中に出し続けていきたいです。
博士になること
大学にきて本当によかったが、高専卒で就職していても良かったかなあと考えることがある。もっと真剣に進路について考えておけば良かった。
H16独立行政法人となる年に我が子供も高校入試を迎えます。幸い、受験可能な状況（能力、距離他）にあるようです。子供が希望した時に胸をはって、進学をすすめられる学校となるように、大変でしょうが努力をしていただきたいと思います。
02.12.24より機械電気とは全く関係ない仕事をまかせられ、会社の自分に対する評価を考えるのがこわいです。
時代の流れの影響がありますが、高専の当初の教育思想である「中堅管理者の育成」という考え方が見えてくる様に思います。就職に対する企業の考え方が、より優秀な人材を求めている中で「大学院卒あるいは大学卒」のみに目が向いている状況です。新しい制度の中で新たな出発となる様ですが、古きよき時代の思想も忘れることなく取り入れていただき、よりよい「徳山高専」となることを祈念致しております。
夢：海外でも通用するシステムエンジニアに早くなりたい 悩み：不景気、不況の中、現在の仕事が5年先、10年先に続いているかどうか
スポーツにしろ技術者にしろ、これまで高専卒で有名な人の話を聞いたことがない。そういう人が出ることを望みたい。そうでなければ、高専制度はつぶすべき。
土木の業界自体が不景気。将来に対する不安が大きい。
日本は東京に集中しすぎており、地方都市ではハンディキャップが大きすぎるように感じる。この差を縮めることが地方出身の責務と思っている。
高専の存在がもっとメジャーになれば。

現在、博士後期課程の修了を目指していますが、卒業後の進路が決まっていないのが悩みのタネです。高専大学関連の職員が枠を減らす傾向にあるのが苦しい所です。

一つのことでいいのでプロフェッショナルになりたい

英語力を身に付けたい

このたび、1級建築士の試験に合格しました。現在ハウスメーカー勤務ですから資格を生かせるような大きな仕事してみたいと思うことがあります。あと転勤が多い会社ですのでそれが悩みです。新婚ですが単身赴任です。

一部上場企業で課長 年収1000万円以上

徳山高専が大きく育つこと

会社の合併により高専卒は大卒と同等となった(会社が求めるレベルが同じ)。しかし学卒社員との能力差を感じる場面も多く、悔しい思い、辛い思いをすることもある。

リストラの嵐が吹き荒れていますが、雇用のミスマッチも多いと感じ転職活動中。ただし転職にも年齢、地域の問題も多く、時間をかけて検討するようにしています。